

# 301JR シリーズ クイックマニュアル

## ■ クイックマニュアルについて

「301JR クイックマニュアル（本書）」は  
「301JR 取扱説明書」の内容を一部抜粋したものです。

クイックマニュアルに記載されていない取扱説明書の内容は、下記の方法でご覧いただけます。

- ・ 当社サポート Web サイト (<http://www.jrcphs.jp/>) から閲覧する。

## ご注意

- ・ 本書の内容は、機器改善のため予告なしに変更することがあります。
- ・ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

# はじめに

このたびは、「301JR」を  
ご購入いただきまして誠にありがとうございます。

ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、本電話機を正しくお使いください。

## ご使用にあたって

- できるだけ電波の強い所でご使用ください。本電話機は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびサービスエリア外ではご使用になれません。見晴らしの良い場所であってもご使用にならない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本あるいは5本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所では、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- 繁華街など人通りの多い所では、通行の妨げにならない場所でご使用ください。
- オートバイや車などが近くを通ると、雑音が入ることがあります。
- 一般の電話機、テレビ、ラジオなどをお使いになっている近くでご使用になると、雑音などの影響を与えることがあります。
- 電気製品やOA機器などの近くでご使用になると、雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。
- 電子レンジをご使用のときは電磁波の影響を受けやすく、雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。
- 本電話機は電波を使用している関係上、第三者に傍受される場合がまったくないとはいえませんが、デジタル信号を使用した秘話機能をサポートしております。
- お客様自身で本電話機に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。万一、登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用いただくことをご承諾するものとします。ご利用にあたりワイモバイル株式会社、日本無線株式会社および別に掲載した認証会社は、万一何らかの損害が発生したとしても責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
認証会社：VeriSign, Inc. RSA Security, Inc. Entrust.net

- 301JR AJは、ワイモバイルのサービスをご利用できません。
- 本電話機の修理は、販売店、またはJRCサポートセンター（☎63ページ）へお問い合わせ下さい。



ご不要となりました電話機本体、電池パック、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。

モバイル・リサイクル・ネットワーク  
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

# 目次

# 301JR クイックマニュアル

「301JR クイックマニュアル（本書）」は「301JR 取扱説明書」の内容を一部抜粋したものです。

クイックマニュアルに記載されていない取扱説明書の内容は、下記の方法でご覧いただけます。

・弊社ホームページ（<http://www.jrcphs.jp/>）から閲覧する。

はじめに……………	2	日時を設定する……………	38
目次……………	3	電話をかける（発信）……………	39
セットを確認する……………	4	電話を受ける（着信）……………	41
安全上のご注意……………	5	通話中の操作……………	42
電波に関するご注意……………	14	電話帳を利用する……………	44
取扱い上のごお願い……………	14	留守録音／マナーモード／ 安全運転モード……………	46
防水／防塵性能について……………	16	音を調整する……………	47
本書の見かた……………	22	メールについて……………	49
各部の名前……………	23	セキュリティに関する設定や機能	51
画面の見かた……………	25	利用するモードを選ぶ……………	54
ボタンの使いかた……………	27	赤外線通信を行う……………	56
文字を入力する……………	29	メニュー一覧表……………	58
充電する……………	31	定格・仕様……………	62
電源を入れる／切る……………	37	商標・登録商標……………	62
あらかじめ設定しておく 便利な機能……………	37	現品表示の意味……………	62
■プロフィールを表示する		補修用性能部品について……………	63
		お問い合わせ窓口……………	63

# セットを確認する

次のものが揃っているかどうかをご確認ください。万が一、不足のもの、破損品、クイックマニュアルの乱丁・落丁がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

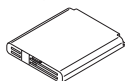
- 本体 301JR AJ (1台)



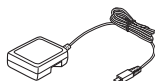
- 電池カバー (1個)



- リチウムイオン電池パック NBB-9800 (1個)



- ACアダプタ NBA-9650 (1個)



- クイックマニュアル (1部)

## ご注意

- ロゴについては代表例です。実物とは異なる場合があります。

## お知らせ

- 卓上ホルダ (NQE-9800) は別売です。
- USBケーブルは同梱しておりません。
- USBケーブル (別売) の仕様は「USB(A)オス - USB(micro-B)オス」となります。充電専用ケーブルは、データ通信には使用できません。

## ■保証書

保証書は個装箱に付いています。

お買い上げ日・販売店名などの記入をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。なお、保証期間中でも有料となることがあります。無料修理規定の記載内容をご確認ください。




## <無料修理規定>

1. 取扱説明書や電話機本体、電池パック、ACアダプタの警告表示などの注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。修理の際には、保証書をご用意いただき、JRCサポートセンターまでお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理とさせていただきます。
  - イ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障や損傷
  - ロ. お買い上げ後の輸送、落下、水濡れなどによる故障や損傷
  - ハ. 公害や火災、地震、雷、風水害、その他の天災地変など、あるいは異常電圧、指定外の電源（電圧、周波数）使用等による故障や損傷
  - 二. 本製品に接続した当社指定外の機器および消耗品（電池パック等）に起因する故障や損傷
  - ホ. 保証書のご提示がない場合
  - ヘ. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - ト. 消耗部品（電池パック、パイプシート等）などが消耗し取り替えを要する場合
  - チ. 電池パック等の液漏れによる故障や損傷
3. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
5. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。









この保証は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

# 安全上のご注意—必ずお守りください

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- また、お読みになった後はこの取扱説明書を大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

	<b>危険</b>	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	<b>警告</b>	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を示します。		
	分解してはいけないことを示す記号です。		水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		触れてはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。
	注意を示します。		

## 【免責事項について】

- 地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害について、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通話・録音・通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器（パソコンなど）、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本商品の故障、修理、その他取扱いによって、ダウンロードしたデータなどが変化または消失することがありますが、これらデータの修復により生じた損害、逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様自身で登録された情報内容は、故障や障害の原因にかかわらず保障いたしかねます。情報内容・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管していただくようお願いいたします。

電話機本体、電池パック、卓上ホルダ（別売）  
およびACアダプタの取扱いについて

## 危 険



指示

本電話機に使用する電池パック、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタは、下記指定のものをご使用ください。

- ・リチウムイオン電池パック NBB-9800
- ・ACアダプタ NBA-9650
- ・卓上ホルダ（別売） NQE-9800

上記指定以外のものを使用した場合は、電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。



禁止

ガソリンスタンドなど、引火、爆発の恐れがある場所では、使用しないでください。

プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する場所で使用すると、火災・爆発の原因となります。



禁止

電子レンジなどの加熱調理器に、電池パック、本電話機、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタを入れないでください。特に水没したときなど、濡れたときに電子レンジで加熱するようなことは絶対にやめてください。

電池パックの液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火や、本電話機、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタの発熱、発煙、発火や故障の原因となります。



禁止

直射日光の強い場所や、炎天下の車内、火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所での使用、放置はしないでください。

電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火、機器の変形、故障の原因となります。

## 警 告



禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

電池パックを漏液、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。また、電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると、異常な電流や電圧で充電され、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因になります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

## 注 意



指示

子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温となる場所には保管しないでください。

火災や故障の原因となることがあります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがなどの原因となります。



注意

本電話機は周囲の環境による電波障害や受信状態によって通話ができなくなる場合があります。



注意

直射日光の強い場所や、炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、こたつの中などの高温の場所での使用、放置はしないでください。

ケースの一部が熱くなり、やけどのおそれがあります。



注意

イヤホンマイク（別売）を使用するときは、音量に注意してください。

周囲の音が聞こえにくくなって事故の原因となることがあります。また、聴力低下の原因となることがあります。

## 電話機本体の取扱いについて



# 危険



禁止

本電話機は防水機能を有しておりますが、万一水やペットの尿などの液体が本電話機の内部に入ると、発熱、感電、故障などの原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。



# 警告



指示

ハンズフリー通話やスピーカ受話の際は、必ず本電話機を耳から離して使用してください。

難聴になる可能性があります。



指示

本電話機より煙が出たり、異臭がするときは、直ちに電源を切ってください。

そのままご使用になると、火災の原因になります。JRCサポートセンターにご連絡ください。



禁止

アンテナ、ストラップなどを持って本電話機を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



指示

航空機内など、使用を禁止された区域では、本電話機の電源を切ってください。

電子機器に影響をおよぼす場合があります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは、本電話機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

\* ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、心臓ペースメーカー、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。心臓ペースメーカー、その他医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

屋外で使用中に雷が発生した場合は、アンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

振動や着信音が身体に影響を与える原因となります。



禁止

医用電気機器（心臓ペースメーカ等）などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

本電話機を医用電気機器などの近くで使用すると、電波の影響で医用電気機器などの誤動作や故障の原因となる恐れがあります。



禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。



指示

満員電車の中など混雑した場所や近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる場合は、本電話機の電源を切るようにしてください。

電波が心臓ペースメーカの作動に影響を与える場合があります。



禁止

自動車や自転車等を運転中に使用しないでください。

安全走行を損ない、事故の原因となります。乗り物を運転しながらPHS電話機等を使用することは、危険なため法律で禁止されており罰則の対象となります。自動車や自転車を安全なところに停車させてからご使用ください。



禁止

本電話機のすき間などに金属や異物を差し込まないでください。

感電や故障の原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、けがなどの事故または故障の原因となります。



指示

病院内でのご利用にあたっては、必ず各医療機関の指示に従ってください。

医用電気機器に影響をおよぼす場合があります。



禁止

人の多い場所では、使用しないでください。

アンテナが人に当たり、けがの原因となります。

## 注 意



禁止

ズボンやスカートの後ろポケットに本電話機を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、鞆の底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。

破損や故障の原因となります。



注意

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。

安全走行を損なう原因となります。





本電話機を胸ポケットに入れたまま、かがまないでください。

本電話機が落下して、故障あるいは人に当たりけがの原因となることがあります。



磁気カードなどを本電話機に近づけないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



本電話機に乗らないでください。特に小さいお子さまのいるご家庭では、ご注意ください。

転んだり、壊したりしてけがの原因となることがあります。



注意

建築構造やアンテナの取付位置により、通話ができない場合や通話範囲が狭くなったり、雑音が入ったり通話が途切れる場合があります。また、設置後において電波状態の変化により使用できなくなることがあります。



指示

本電話機はオフィスシステムの主通信網の補助的装置として使用されるように設計されています。電波障害や電池消耗の影響を受けますので、必ず補助的なものとしてご使用ください。

本電話機だけでは重要な連絡が取れなくなる場合があります。



指示

外部からの電気雑音の影響を受けて、通話中に雑音が入ったり、通話ができなくなることがあります。このようなときはしばらく待つか、本電話機を雑音源から遠ざけてください。

雑音源としては、テレビ・ラジオ・パソコン・ファクシミリ・ワープロ・複写機などのAV・OA機器および自動車、オートバイなどがあります。

## 電池パックの取扱いについて

この電池パックは可燃性の液体等を使用しています。取扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となりますので、次の禁止事項を必ずお守りください。

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表 示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

## 危 険



禁止

電池パックは火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所や炎天下などでの使用、放置はしないでください。

高温になると危険を防止するための保護装置が働いて充電できなくなったり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電されたりして、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、熱により樹脂セパレータが損傷した場合には、電池パックがショート状態となり、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



禁止

電池パックには、プラス・マイナスの向きが決められています。電池パックを本電話機にうまく接続できない場合は無理に接続しないでください。また電池パックのプラス・マイナスの向きを確かめてから接続してください。

電池パックのプラス・マイナスを逆に接続すると、電池パックが逆に充電されて内部で異常な化学反応が起こったり、放電時に思わぬ異常な電流が流れたりして、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



禁止

絶対に火の中に投げ入れたり、加熱しないでください。

絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、内部の液に引火したりして発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。

電池パックが破裂したり、変形したりして、内部でショート状態になり発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



指示

電池パックの充電には、専用の卓上ホルダ（別売）およびACアダプタまたはパソコンとUSBケーブル（別売）を使用してください。

その他の改造した充電器などで充電しますと、電池パックが過度に充電されたり、異常な電流で充電されたりして、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



指示

電池パックの内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に障害を起す原因となります。



接触禁止

電池パックの内部の液が漏れだした場合は、絶対に素手で触れないでください。

素手でさわると、やけどをする場合があります。万一、目に入った場合は、失明の恐れがありますので、こすらずにきれいな水で洗い落として、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える結果となります。



水ぬれ禁止

水や海水、ペットの尿などで電池パックを濡らさないでください。

電池パックの発熱、発煙、破裂、発火や感電、故障の原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。



禁止

電池パックのプラスとマイナスの端子を針金などの金属類などで接続しないでください。また、金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックがショート状態となり、過大な電流が流れ発熱、発煙、破裂、発火したり、あるいは針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱したりする原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。また、直接ハンダ付けしないでください。

電池パックには、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したりして発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



外傷、変化の著しい電池パックは使用しないでください。

発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに接続しないでください。

高い電圧を加えられることによって電池パックに過大な電流が流れ、発煙、破裂、発火の原因となります。この電池パックを指定機器以外の用途に使用すると、電池パックの性能や寿命が低下したり、機器によっては、異常な電流が流れたりして電池パックが破損したり発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

## 警告



電池パックが液漏れしたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。

指示

液漏れした内部の液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。

禁止

電池パックの液漏れや、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



電池パックの使用、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いまままでと異なるときは、本電話機から取り外し、使用しないでください。

禁止

電池パックの液漏れや、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



濡れた手で電池パックを交換しないでください。

ぬれ手禁止

発火や故障の原因となります。

## 注意



一般のゴミと一緒に捨てないでください。

禁止

発火、環境破壊の原因となることがあります。不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。



電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃(一時使用なら36℃～40℃も可)です。

指示

この温度範囲以外で充電すると、液漏れや発熱の原因となったり、電池パックの性能や寿命を低下させることがあります。

### 卓上ホルダ（別売）およびACアダプタの取扱いについて

## 警告



ACアダプタには必ずAC100Vを使用してください。

指示

誤った電圧で使用すると火災、故障の原因となります。



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

火災の原因となります。



ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。

感電、ショート、火災の原因となります。



万一、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタを落としたり、破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用されると、火災、感電の原因となりますので、JRCサポートセンターにご連絡ください。



風呂場などの湿気が多い場所では、絶対に使用しないでください。

感電の原因となります。



充電中は卓上ホルダ（別売）およびACアダプタを安定した場所に置いてください。また、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

本電話機が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。



コンセントにつながれた状態で電源端子を絶対にショートさせないでください。また、電源端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。故障、けが、感電、火災の原因となります。



コードなどを持って卓上ホルダ（別売）およびACアダプタを振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



コードが傷んだら使用しないでください。

感電、火災、故障の原因となります。



コードを無理に曲げたり、束ねたりして傷つけないでください。

故障や感電、火災の原因となります。



卓上ホルダ（別売）およびACアダプタのすき間などに金属や異物を差し込まないでください。

感電や故障の原因となります。



テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。

発熱、火災の原因となります。



万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントからACアダプタの電源プラグを抜いてください。

感電、発熱、火災の原因となります。



電源プラグを抜く

卓上ホルダ（別売）およびACアダプタから煙が出たり、異臭がするときは、すぐにACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて安全な場所に移動してください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険です。絶対におやめください。JRCサポートセンターにご連絡ください。



電源プラグを抜く

近くに雷が発生した場合は、安全のため、すぐにコンセントからACアダプタの電源プラグを抜いてください。

火災、感電、故障の原因となります。



電源プラグを抜く

充電終了後はACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災、故障の原因となります。



分解禁止

分解、改造はしないでください。

感電、火災、故障の原因となります。



水ぬれ禁止

卓上ホルダ（別売）およびACアダプタの電源プラグを濡らさないでください。

電池パックの発熱や感電、故障の原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。



ぬれ手禁止

濡れた手で卓上ホルダ（別売）、ACアダプタの電源プラグやコンセントに触れないでください。

感電の原因となります。

## ⚠ 注 意



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて、行ってください。

感電の原因となります。



指示

ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く場合は、コードを引っ張らず、ケース全体を持って抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因となります。



禁止

濡れた電池パックを充電しないでください。

発熱、発火、破裂の原因となることがあります。



禁止

卓上ホルダ（別売）およびACアダプタに乗らないでください。

＜特に、小さいお子さまのいるご家庭では、ご注意ください＞

転んだり、壊したりしてけがの原因となることがあります。



禁止

ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、改造したりしないでください。

感電や火災の原因となります。

# 電波に関するご注意

本電話機は、1.9GHz帯を使用するデジタルコードレス電話です。この周波数帯ではPHSの無線機のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

本電話機は、同一周波数を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本電話機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに電源をOFFにして電波の発射を停止し、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行ってください。上記事例が発生したなど、何かお困りのことが起きた場合は、JRCサポートセンター（☎63ページ）までお問い合わせください。

## 取扱い上のお願い

### ■はじめに

この製品は総務省の技術基準に適合しています。製品に貼り付けてある銘板をはがさないでください。

製品を分解して改造することは法律により禁止されています。不法に改造を加えてご使用になると、法律により罰せられることがあります。

### ■共通のお願い

本電話機に無理な力がかかるような場所に置かないでください。

多くの物がつまった荷物の中に入れてたり、衣服のポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

お手入れは乾いた柔らかい清潔な布で行ってください。

濡れたぞうきんなどで拭くと、故障の原因となります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。

本電話機の充電端子や卓上ホルダ（別売）の電源端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた柔らかい清潔な布、綿棒などで拭いてください。

エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

### ■付属品についての共通のお願い

水につけたり濡らしたりしないでください。

電池パック、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタには防水／防塵性能がありません。

風呂場などの湿気の多い所で使用しないでください。また、雨などの水滴がかからないようにしてください。故障の原因となり保証の対象外となります。

汗や水がついた場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。水に濡れた場合はただちに使用を中止してください。

### ■電話機本体についてのお願い

極端な高温、低温はさけてください。

温度は0℃～40℃、湿度は35%～85%の範囲でお使いください。

本電話機を直射日光のあたる場所や、ほこりの多い場所ではご使用にならないでください。

一般の電話機やテレビ、ラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合があります。

**電子レンジをご使用のときには…。**

電磁波の影響で雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。

**電子機器から発生されるノイズ等により、本電話機の動作に影響を与える場合があります。**

**水にぬれたり、汚れが付着した場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。**

ディスプレイやケースを硬い布などで強くこすると、傷がつく場合があります。お取扱いには十分ご注意ください。お手入れは乾いた柔らかい清潔な布（めがね拭きなど）で行ってください。

また、ディスプレイに水滴や汚れが付着したまま放置すると、染みになったりしますので、すみやかに拭き取るようにしてください。

汗をかいた手でさわったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。汗が内部に浸入し故障の原因になります。汗や水がついたときにはすぐに乾いた柔らかい清潔な布で拭いてください。

**USB端子、充電端子に水や汚れを付着させないでください。**

本体内部に浸水させたり、電池パック、卓上ホルダ（別売）、ACアダプタに水をかけたりしないでください。水滴がついたままの電池パックの取り付け・取り外し、電池カバーおよびUSB端子のキャップの開閉は行わないでください。水が侵入して本電話機内部の腐食の原因となります。お客様の不適切な使用によって故障した場合に、弊社内で調査した結果、原因が水の浸入（浸水）による故障と判明した場合には、保証対象外となります。

本電話機は耐熱設計ではありません。熱湯につけたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤなど）を当てたりしないでください。

以下の場合には、本電話機の内側に水滴（結露）が付き、故障の原因となる場合があります。

- ・寒い戸外から急に温かい屋内に移動した場合
- ・湿気が極端に多い場所で使用した場合
- ・エアコンの吹き出し口付近で使用した場合

**充電時には次の点を確認してください。**

本電話機が濡れていないか確認してください。濡れている場合には、乾いた手で、乾いた柔らかい清潔な布で丁寧に水をふき取ってから充電してください。

USB端子のキャップを開いてACアダプタで充電した場合には、充電後にUSB端子のキャップがしっかり閉められているか確認してください。USB端子のキャップがしっかり閉められていないと、水の侵入（浸水）の原因になります。USB端子からの水の侵入（浸水）を防ぐために、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをお勧めします。

## ■電池パックについてお願い

**充電は、適正な周囲温度5℃～35℃（一時使用なら36℃～40℃も可）の場所で行ってください。**

初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

**電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化の具合により異なります。**

**直射日光があたらず、風通しのよい涼しい場所に保管してください。**

**長時間使用しないときは、高温多湿を避けて、本電話機から外して保管してください。**

**電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。**

**電池パックは電池残量なしの状態でも保管、放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。**

**電池パックは消耗品です。**

使用状況によっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

**不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。**

不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

## ■卓上ホルダ（別売）およびACアダプタについてお願い

周囲の温度が10℃～40℃の所でご使用ください。

次のような場所では充電しないでください。

湿気、ほこり、振動の多い場所（誤動作や故障の原因となります。）

一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く（ラジオなどに雑音が入ることがあります。）

充電中、卓上ホルダ（別売）およびACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

## 防水／防塵性能について

301JRは、電池カバーをしっかりと閉め、USB端子のキャップをしっかりと閉めた状態で、IPX5相当/IPX7相当の防水性能（当社試験方法による）およびIP5X相当の防塵性能を有しておりますが、これは完全防水／防塵を保証するものではありません。

下記の注意事項をお読みのうえ、適切な方法でご利用されるようお願いいたします。

### 防水／防塵性能について

#### IPX5相当の防水性能

301JRはIPX5相当の防水性能を有しています。

防水性能IPX5相当とは、本電話機の電池カバーをしっかりと閉め、USB端子のキャップをしっかりと閉めた状態で、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

#### IPX7相当の防水性能

301JRはIPX7相当の防水性能を有しています。

防水性能IPX7相当とは、本電話機を常温の水道水、かつ水深1mの静水に、電池カバーをしっかりと閉め、USB端子のキャップをしっかりと閉めた状態で静かに沈め、30分間放置後に取り出した後に電話機としての機能を有することを意味します。

※耐水圧設計ではありませんので、高い水圧で水をかけたり、長時間水中に放置したりなどはしないでください。

#### IP5X相当の防塵性能

301JRはIP5X相当の防塵性能を有しています。

防塵性能IP5X相当とは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れかかはんさせ、取り出したときに通信機器の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

実際の使用に当たって、すべての状況で動作を保証するものではありません。弊社内で調査した結果、お客様の不適切な使用による故障と判明した場合には、保証対象外となります。

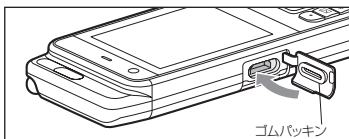


## ご使用前には

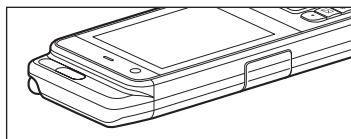
防水性を保持するために、次の点を必ずご確認ください。

### ● USB端子のキャップ

以下の要領でしっかりと閉じてください。



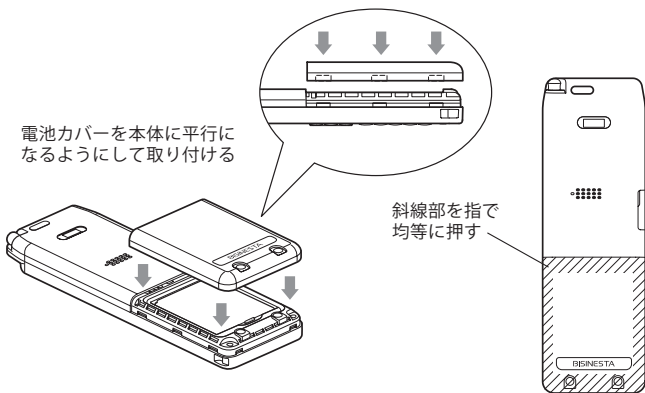
1. キャップを押し込みます。



2. きっかりと閉まったことを確認します。

### ● 電池カバー

電池カバー裏面の接合部分にゴムパッキンが付いていることを確認してから、以下の要領で取り付けてください。



電池カバーを本体に平行になるように取り付ける

斜線部を指で均等に押す

1. 電池カバーを本体に対して平行になるように置きます。

2. 電池カバーの斜線部分を押し、完全に取り付けます。最後にしっかりと閉まったことを確認します。

### ご注意

- 電池カバーおよびUSB端子のキャップの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、カバーやキャップにゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、本体内部に浸水する原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
- ロゴについては代表例です。実物とは異なる場合があります。

## 本電話機の防水／防塵上の注意事項

- ・電池カバーを本電話機に取り付けて、しっかり閉めてください。またUSB端子のキャップをしっかり閉めてください。電池カバーやキャップが浮いているところがないことを確認してからご使用ください。すき間に髪の毛1本程度の微細なものでも挟まった場合、水が付着した際に本体内部に浸水することがあります。
- ・電池カバーおよびUSB端子のキャップが開いている状態で水などの液体がかかった場合、本体内部に浸水し、感電や故障の原因となることがあります。その場合には、使用を中止し、電源を切り、電池パックを外し、JRCサポートセンターへご連絡ください。「お問い合わせ窓口」(※63ページ)
- ・水につけた状態では使用(キャップ等の開閉やキー操作も含む)しないでください。また水中に長時間放置しないでください。故障の原因になります。本電話機は水に浮きません。
- ・手が濡れているときや本電話機に水滴が付いている状態で、電池カバーおよびUSB端子のキャップの開閉をしないでください。
- ・電池カバーおよびUSB端子のキャップのゴムパッキンに水滴や汚れ、砂粒、泥などがわずかでも付着している場合、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
- ・海水、温泉、プールの水や、石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤、薬品などの入った水には絶対につけないでください。もし、誤って付着した場合、そのままにせず、すみやかに洗面器などに溜めた水道水で洗ってください。洗う際にはブラシなどは使用せず、電池カバーおよびUSB端子のキャップが開かないように押さえたままで洗ってください。また、蛇口からの流水は直接当てないでください。洗濯機や超音波洗浄機等で洗わないでください。



海水



温泉



プール



せっけん／洗剤／  
シャンプー／リンス



入浴剤



流水

- ・送話口(マイク)、スピーカなどを先がとがったものでつかないでください。防水／防塵性能が損なわれる原因となります。
- ・送話口(マイク)、スピーカに水滴を残さないでください。通話不良の原因となる恐れがあります。
- ・本電話機は耐熱設計ではありません。熱湯をかけたり、サウナで使用したり、温風(ドライヤなど)を当てたりしないでください。
- ・本電話機は防湿設計ではありません。お風呂場、キッチンなど、湿気が多い場所には長時間放置しないでください。
- ・本電話機の防水性能は、常温の真水・水道水にのみ対応しています。
- ・本電話機を落下させると、衝撃により傷の発生や防水／防塵性能を劣化させることがあります。本電話機を落下させるなどした場合には、防水／防塵性能の保証を負いかねます。取扱いには十分ご注意ください。
- ・電池カバーが破損した場合には内部に水が入り、感電や電池の腐食など故障の原因となります。その場合は電池カバーを交換してください。
- ・本電話機を砂浜などの上に直接置かないでください。送話口(マイク)スピーカなどに砂粒が入り、音が聴き取りにくくなる恐れがあります。
- ・本電話機に使用する卓上ホルダ(別売)、ACアダプタ、電池パックなどは防水／防塵性能を有してはおりません。水分や湿気のある場所で使用しないでください。

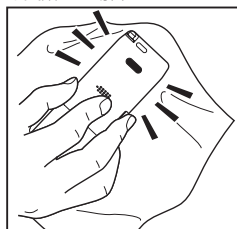
## 濡れたときには

・本電話機が濡れたときには、乾いた手で、乾いた柔らかい清潔な布をご使用の上、次の手順で丁寧に拭いてください。

### 1 電源を切る

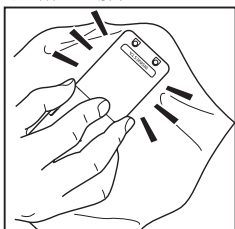
### 2 受話口、送話口、スピーカ、アンテナ収納部分に入った水を軽くたたいて取る

#### ●受話口の場合



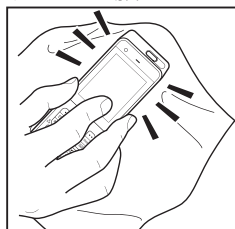
図のように本電話機を持ち、軽くたたいて受話口に入った水を布でふき取ってください。

#### ●送話口の場合



図のように本電話機を持ち、軽くたたいて送話口に入った水を布でふき取ってください。

#### ●スピーカの場合



図のように本電話機を持ち、軽くたたいてスピーカに入った水を布でふき取ってください。

#### ●アンテナ収納部分の場合

軽くたたいてアンテナ収納部分に入った水を布でふき取ってください。

### 3 本電話機全体を拭く

### 4 電源を入れる

- ・充電端子およびUSB端子がショートする恐れがあるため、水滴が付着したまま放置しないでください。また、濡れている状態で充電しないでください。
- ・寒冷地で本電話機に水滴が付着したまま放置すると凍結することがあります。凍結した状態で使用すると故障の原因になりますので、水分が付着したら必ず拭き取ってください。
- ・本電話機に水滴が付着した状態で放置しないでください。本電話機はボタンの周囲に水分が入り込む構造になっていますが、水分が入り込んだ場合は本電話機を垂直にし、軽くたたくなどして払い落としてください。その際、本電話機を落下させないよう十分注意してください。払い落とせず残った水分は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
- ・本電話機に水や雪がついた状態のままにすると、本体に付着した水や、すき間にたまった水で服やバッグを濡らす場合がありますのでご注意ください。
- ・電子レンジ、オープンやドライヤ等で乾燥させないでください。

## 利用シーン別の注意事項

### 雨の中で

- ・電池カバーおよびUSB端子のキャップをしっかりと閉じた状態で、雨の中で使用することができます。
- ・「やや強い雨\*」の中で、傘をささずに通話できます。
- ・雨の中や、手が濡れているとき、あるいは水滴が付いたままの電池カバーの取り外しや、USB端子のキャップの開閉は絶対に行わないでください。

※やや強い雨とは、1時間の雨量が10mm以上20mm未満。

### 洗う

- ・汚れた場合、洗面器などに溜めた水道水で洗うことができます。

- ・ 洗う際にはブラシなどは使用せず、電池カバーおよびUSB端子のキャップが開かないように手で押さえたまま洗ってください。
- ・ 耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。また、洗面器などの水の中に、長時間放置しないでください。
- ・ 本電話機は水に浮きません。水の中に投げ入れたりせずに、手で持った状態で取り扱ってください。
- ・ 本電話機を洗濯機や超音波洗浄機や食器洗い機などに入れて洗わないでください。

## お風呂場で

- ・ 電池カバーおよびUSB端子のキャップをしっかりと閉じた状態で、お風呂場で使用することができます。濡れた手で持って通話することもできますが、湯船にはつけないでください。
- ・ 水道水や真水の中につけることはできますが、温泉や石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤などの入った水にはつけないでください。
- ・ 水につけた状態では使用（キャップ等の開閉やキー操作も含む）しないでください。故障の原因になります。
- ・ 耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。
- ・ 使用する場所によっては、電波が入りにくくなることがあります。
- ・ 使用場所の急激な温度の変化は、結露の原因となり、故障につながります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本電話機を持ち込む場合には、本電話機が常温になったことを確認してから持ち込んでください。
- ・ ディスプレイパネルの内側に結露が発生した場合には、結露が取れるまで常温の状態では放置してください。
- ・ お風呂場での長時間のご使用は避けてください。
- ・ 本電話機を浴槽につけたり、落下させたりしないよう注意してください。
- ・ 本電話機は耐熱設計ではありません。熱湯につけたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- ・ 周囲温度0℃～40℃、湿度35%～85%の範囲で使用してください。
- ・ 本電話機に使用する卓上ホルダ（別売）、ACアダプタ、電池パックなどは防水性能を有してはおりません。お風呂場には持ち込まないでください。

## キッチンで

- ・ 電池カバーおよびUSB端子のキャップをしっかりと閉じた状態で、キッチンで使用することができます。
- ・ 石けん、洗剤、調味料、ジュース、お茶、果物の果汁など、水道水以外のものをかけたり、つけたりしないでください。
- ・ 耐熱設計ではありませんので、ポットのお湯などの熱湯や冷水をかけたり、つけたりしないでください。
- ・ 耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。
- ・ 耐熱設計ではありませんので、コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる所には置かないでください。

## プールサイドで

- ・ 電池カバーおよびUSB端子のキャップをしっかりと閉じた状態で、プールサイドで使用することができます。
- ・ 濡れた手で持って通話することもできますが、プールの水などの薬品が含まれている水につけたり、落下させたりしないでください。
- ・ 水につけた状態では使用（キャップ等の開閉やキー操作も含む）しないでください。故障の原因になります。
- ・ プールの水がかかった場合は、洗面器などに水道水を溜めて洗い流してください。洗う際にはブラシなどは使用せず、電池カバーおよびUSB端子のキャップが開かないように手で押さえたまま洗ってください。
- ・ 炎天下で高温になる場所で使用したり、放置したりしないでください。

## 充電する際の注意事項

- ・本電話機に使用する卓上ホルダ（別売）、ACアダプタ、電池パックなどは防水／防塵性能を有してはおりません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。
  - 水に濡れた後に充電する場合は、乾いた柔らかい清潔な布で水を拭き取ってから充電してください。
  - 充電の際にUSB端子のキャップを開いた場合には、充電後にキャップをしっかりと閉じてください。
  - 本電話機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や本体内部の回路がショートするなどして、火災や故障の原因となります。
  - 卓上ホルダ（別売）・ACアダプタを濡れた手で触れないでください。感電の原因となります。
  - 卓上ホルダ（別売）・ACアダプタは、水のかからない場所で使用してください。濡れた状態で使用すると火災・感電の原因となります。
  - 卓上ホルダ（別売）・ACアダプタは、お風呂場、キッチン、サウナ、洗面所などの水周りや湿気の多い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ・充電時は、卓上ホルダ（別売）をご使用ください。USB端子のキャップを開けてACアダプタと接続しても充電できますが、卓上ホルダ（別売）を使用することでキャップの閉め忘れや、すき間に異物が挟まることを防ぐことができます。本体とUSB端子のキャップとのすき間に異物が挟まると防水／防塵性が保持できないことがあります。

## ゴムパッキンについての注意事項

本電話機の電池カバーおよびUSB端子のキャップの周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を保持するために非常に重要な役割を果たします。そのため以下の点に注意してください。

- ・ゴムパッキンをはがしたり、傷付けたりしないでください。
- ・電池カバーおよびUSB端子のキャップを閉める際はゴムパッキンを挟み込まないよう注意してください。挟み込んだまま無理やり閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が保持できなくなる場合があります。
- ・常温の真水や水道水以外の液体（海水、温泉、プールの水や、石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤、薬品、汗などの入った水）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
- ・電池カバーおよびUSB端子のキャップの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、カバーやキャップにゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、本体内部に浸水する原因となることがあります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
- ・電池カバーおよびUSB端子のキャップのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、本体内部に浸水する原因となります。
- ・電池カバーを閉じるときは、ゴムパッキンが付いていることを確認してください。

### ご注意

- 防水／防塵性能を維持するために、異常の有無にかかわらず定期的なメンテナンスをお勧めします。
- メンテナンスは301JRをお預かりして有償にて承ります。詳しくは、JRCサポートセンターまでお問い合わせください。「お問い合わせ窓口」（※63ページ）

# 本書の見かた

本書では、以下のように操作方法について説明しています。

## 機能概要

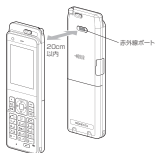
機能の内容を簡単に説明しています。

### 赤外線通信を行う

赤外線通信により、本書記載のようしや赤外線通信機能を搭載した他の電話機との間で電話機内のデータをやり取りすることができます。

#### 赤外線通信の利用のしかた

赤外線通信を行うには、送信側と受信側がそれぞれ準備する必要があるります。送信側の電話機の赤外線ポートを1対1を向かし、約10cm以内の距離に近づけてください。また、通信が終わるまでは電話機は動かさないでください。



#### お知らせ

- 資料目録が当たる場所。販売店の際は、赤外線通信ができません。近距離通信では、通信の妨げがあります。
- 本書で使用するデータは、電話機に記憶されている状態（充電、GPRS、メールの受信）に1つ以上は対応しています。
- 電話機が充電中に使用できません。
- 受信できるデータの容量は、255KB以下です。受信量によっては、通信に時間がかかる場合があります。受信できない場合があります。
- 赤外線通信機能を使った電話機の転送は、すべてが電話機内に保存されず、一部は送信側を準備するものではありません。

#### 赤外線通信で受信する

本書記載の受信側の準備は、相手から送信される送信側データを受信します。

#### 1 待ち受け画面で「受信」を選択

2 赤外線ポートを相手の赤外線ポートに合わせる

送信側の準備が完了すると、自動的に受信が始まり、「データ受信中」と表示されます。

#### 3 受信データに応じた操作をする

「電話機一件を受信しました。保存しますか?」と表示されたときは

1件のデータを受信しました。[Yes] または [No] を選択し、[Enter] を押します。

[No] の場合は操作が終了します。「Yes」の場合は受信したデータが電話機に保存されます。

「認証パスワードを入力して下さい」と表示されたときは

送信側が電話機の生存を確認しようとしています。次のように操作してください。

① 送信側から用意された本人用の認証パスワードを入力し、[Enter] を押します。

② [Yes] を選択し、[Enter] を押します。

③ [Yes] (追加登録) または [No] (上書き登録) を押します。

追加登録では、受信したデータが電話機の空き容量に保存されます。

上書き登録では、電話機内記憶の後、「プロフィールを受信しますか?」と表示されます。

[Yes] を選択して [Enter] を押すと、先月のデータがプロフィールに上書きされます。

[No] を選択して [Enter] を押すと、受信側データは破棄されます。

「電話機全体を再接続しますか?」と表示されます。[Yes] を選択して [Enter] を押すと、他の電話機データがすべて削除され、受信したデータが登録されます。

再接続のオプション（受信側データ）/ 受信側データが登録し、受信されます。

「電話機データを受信しました。保存しますか?」と表示されたときは

[Yes] または [No] を選択し、[Enter] を押します。

[No] の場合は操作が終了します。「Yes」の場合は受信データが保存されます。

## 操作手順

本電話機を操作する際の手順を、順に説明しています。操作と操作の区切りを「▶」でつないでいます。

## お知らせ

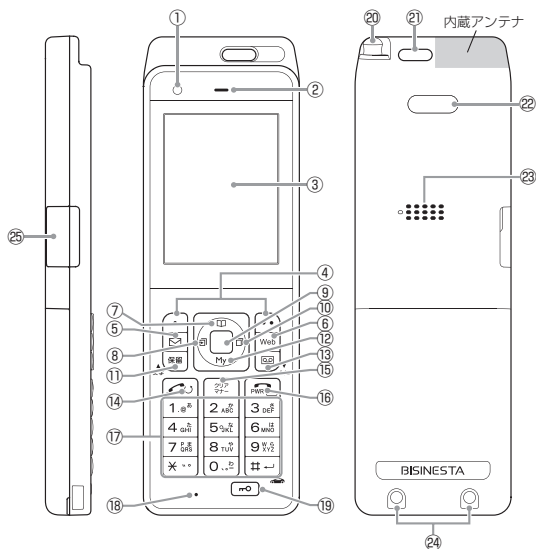
機能の補足説明や、操作に関する注意事項などを記載しています。

ボタン ( ~ など )

本書では、画面最下行に表示されたガイダンス表示 ( 26 ページ ) を を押して実行する場合、 ( 発信 ) のようにカッコ内にガイダンス表示の内容を表記します。ただし、 ( 決定 )、 ( OK )、 ( メニュー ) および待ち受け画面でガイダンス表示がないときは、略して 、、 のみを表示しています。

# 各部の名前

ボタンについては代表的な機能だけを説明しています。



## ご注意

- ロゴについては代表例です。実物とは異なる場合があります。

### ①着信ランプ

着信があったときなどに点滅します。

### ②受話口 (レシーバ)

### ③画面

### ④カスタムボタン (□◻)

よく使う電話番号や機能を登録し、ワンタッチで呼び出すことができます。登録した機能は待ち受け画面の左下と右下にソフトキーとして表示されます。また、ソフトキーとして画面下に表示された機能を実行します。

### ⑤✉

メールメニューを表示します。

### ⑥web

ウェブはご利用できません。

### ⑦□

画面上の上の項目を選択します。待ち受け画面でこのボタンを押すと、電話帳を表示します。

### ⑧◻

画面上の左の項目を選択します。待ち受け画面でこのボタンを押すと、着信履歴を表示します。

### ⑨■ 決定ボタン

画面に表示された項目を確定します。待ち受け画面でこのボタンを押すと、メインメニューを表示します。また、ソフトキーとして画面下部中央に表示された機能を実行します。

### ⑩◻

画面上の右の項目を選択します。待ち受け画面でこのボタンを押すと発信履歴を表示します。

### ⑪☎

通話中の電話を保留にします。

### ⑫☰

画面上の下の項目を選択します。待ち受け画面でこのボタンを押すと、マイメニューを表示します。

### ⑬☎

電話に出られないときに相手にメッセージを伝えたり、相手の音声を録音します。留守録音を設定／解除できます。

### ⑭☎

電話をかけたり受けたりするときに押します。

### ⑮☎

入力した番号・文字を消去します。また、操作中の前の画面に戻るときやマナーモードを設定／解除するときに押します。

### ⑯☎

通話を終了します。また、電源の入／切、着信音の停止を行います。

### ⑰ダイヤルボタン

(0.☎ ~ 9.☎、\*☎、☎☎)

電話番号や文字を入力します。また、メニューの項目を番号で選択するときにも押しします。

### ⑱送話口 (マイク)

### ⑲キーロックキー

キーロックの設定／解除を行います。

### ⑳アンテナ

### ㉑ストラップ取り付け穴

### ㉒赤外線ポート

赤外線通信を行うときに使用します。

### ㉓スピーカ

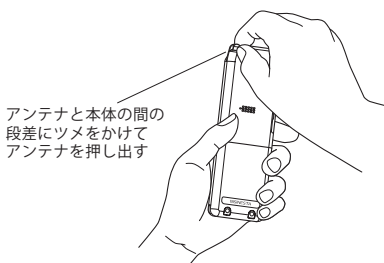
### ㉔充電端子

### ㉕USB端子

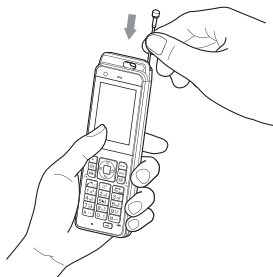
USBケーブル (別売) でパソコンと接続できます。

## アンテナの使いかた

本電話機は、アンテナを収納しているも電話をかけた受けたりできますが、よりよい条件で電話するためにアンテナを十分伸ばしてお使いください。



アンテナを伸ばすときは、先端と本体の間にある段差に指をかけてアンテナを少し押し出し、「カチッ」と音がするまで十分に引き上げてください。



アンテナを収納するときは、アンテナの根元を持ってまっすぐに下ろしてください。

### ご注意

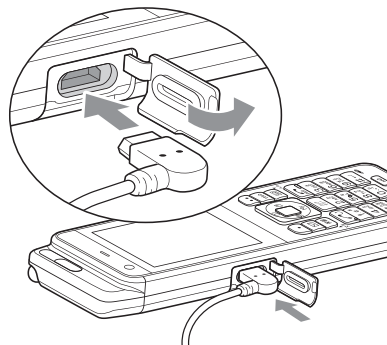
- 携帯するときは、必ずアンテナを収納してください。
- アンテナに無理な力を加えないでください。また、アンテナを曲げた状態で無理に収納しようとすると変形や破損の原因になります。

### 内蔵アンテナについて

本電話機には、内蔵されているアンテナもあります。内蔵アンテナ付近を指や金属などで触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に内蔵アンテナ付近にシールなどを貼らないようにしてください。

## イヤホンマイクの使いかた

USB 端子には、市販の Micro USB コネクタ型のイヤホンマイクを接続してご利用いただけます。接続ケーブルは完全に装着してください。スイッチ付イヤホンマイクを使用すると、そのスイッチで電話を受けたり、切ったりすることができます。イヤホンはモノラル対応ですので、ステレオイヤホンを接続してもモノラルで再生されます。

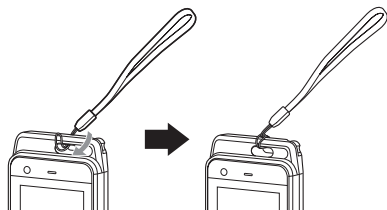


### ご注意

- イヤホンマイクを装着していないときは、USB 端子のキャップは完全に閉じてください。キャップを完全に閉じないと、十分な防水効果が得られず、本体内部への浸水の原因となります。

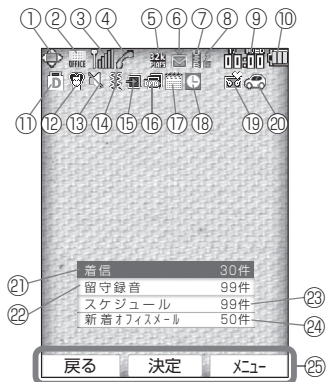
## ハンドストラップを取り付けるには

お手持ちのハンドストラップを取り付ける場合は、本体から外れないことを確認してから使用してください（図は取り付け例です）。












# 画面の見かた



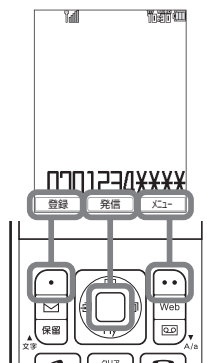
①		上下左右の項目を選択できるときに表示されます。
		上下の項目を選択できるときに表示されます。
		左右の項目を選択できるときに表示されます。
②		オフィスモード時に表示されます。
		公衆／オフィスモード時に表示されます。
		オフィス／公衆モード時に表示されます。
		グループモード時に表示されます。
		公衆／グループモード時に表示されます。
		グループ／公衆モード時に表示されます。
③		転送モード時に表示されます。
		公衆、オフィスモード時に、受信している電波の強度を表示します。電波が強いほど通話に適しています。📶のときは電波が弱く、通話できないことがあります。📶のときは通話できません。電波が弱く通話できないときは、電波の強い場所に移動してご使用ください。 <div style="text-align: center;"> </div> 待受モードを公衆＋オフィスのデュアルモードに設定しているときは、公衆基地局と事業所用コードレスシステムに設置されたアンテナからの電波の受信状態を📶のように表示します(上が公衆、下がオフィス)。

	管理者ロック指定時間制限時に表示されます。	
③	電波OFFモード時に表示されます。	
④	呼び出し中、通話中に表示されます。	
	32kPIAFS通信中に表示されます。	
	64kPIAFSのベストエフォート通信中に表示されます。	
⑤	64kPIAFSのギャランティ通信中に表示されます。	
	未読メールがあるときに表示されます。	
⑥	オフィスメールの受信中にアニメーションで表示されます。	
⑦	USBケーブル(別売)でパソコンと接続中に表示されます。データ送受信中は点滅します。	
⑧	USBケーブル(別売)経由で高速充電中に表示されます。	
	USBケーブル(別売)経由で低速充電中に表示されます。	
⑨	日付/時計が表示されます。	
⑩	電池残量が表示されます。	
		充電しているときに点灯します。
		充電するよう警告を表示しているときに点滅します。
⑪	ダイヤルロック(キーロック起動、タイム起動)設定時に表示されます。	
⑫	マナーモード時に表示されます。	
⑬	オートサイレントモード時に表示されます。	
⑭	マナーモードで各種音量がオフになっているときに表示されます。	
⑮	マナーモードで各種バイブレーションがオンのときに表示されます。	
⑯	履歴の確認されていない不在着信があるときに表示されます。	
⑰	データ呼の着信に応答しなかったときに表示されます。	





17		「通知しない」以外の未確認のスケジュールがあるときに表示されます。
18		アラームが設定されているときに表示されます。
19		マナー留守録が設定されているときに表示されます。
		留守録が設定されているときに表示されます。
		未確認の留守録があるときに表示されます。
		保存先の容量がいっぱいでこれ以上録音できないときに表示されます。
20		安全運転モードのときに表示されます。
21	着信 ○○件	応答しなかった着信の件数が表示されます。
	留守録音 ○○件	留守録にメッセージが録音されたときに表示されます。
23	スケジュール ○○件	「通知する」または「事前通知する」のスケジュールが未確認のとき、その件数が表示されます。
	新着オフィスメール ○○件	オフィスメールを受信したときに表示されます。
25		ガイダンス表示

## ガイダンス表示について

画面の下端には、、、のその時点の機能が表示されます。



## カスタムメニューについて

待ち受け画面や通話中画面で  または  を押すと、自由に機能の設定できる「カスタムメニュー」が表示されます。 で表示されるメニューをカスタムメニュー1、 で表示されるメニューをカスタムメニュー2といいます。各カスタムメニューには6つまで機能を登録することができます。

詳しい設定は、取扱説明書「カスタムボタンを設定する」(※7-16ページ)をご覧ください。



# ボタンの使いかた

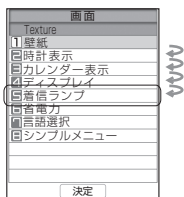
## 項目の選択と決定のしかた

本電話機では、画面に表示された項目を選択して「決定」という操作を行うことでさまざまな機能を実行します。項目選択と決定の操作には、上下左右ボタンを使う方法とダイヤルボタンを使う方法があります。

### 上下左右ボタンで選択し、決定するには

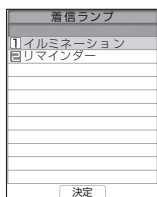
#### 1 上下左右ボタンで項目を選択する

この画面のように選択肢が上下に並んでいる場合は、で項目を選択します。例えば「壁紙」が選択された状態から「着信ランプ」を選択する場合は、を4回押します。



#### 2 を押す


「着信ランプ」の画面が表示されます。



## ダイヤルボタンで決定するには



選択肢に1、2、3…と番号が振られている場合は、その番号のボタンを押すことで項目が選択されます。



#### 1 ダイヤルボタンを押す

例えば「着信ランプ」を選択する場合は  を押します。

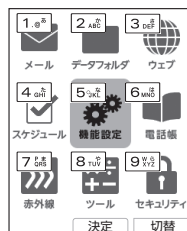


## メインメニューについて

待ち受け画面で  を押すとメインメニューが表示されます。メインメニューから本電話機の各機能を使用することができます。メインメニューは  (切替) を押すことでデザインを切り替えることができます。

メインメニューの項目は  で選択して  を押す方法で実行できるほか、図で示したダイヤルボタンで実行することもできます。

### 9分割表示




### リスト表示

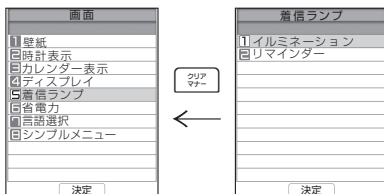
## 共通のボタン操作

以下は、本電話機の機能全体に共通するボタン操作です。

### 前の画面に戻る

#### 1 を押す

操作の途中で  を押すと、操作が取り消されて前の画面に戻ります。





### 待ち受け画面に戻る

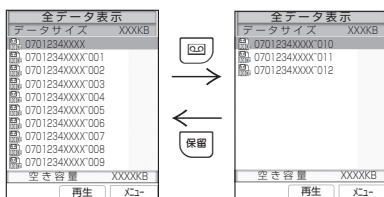
#### 1 を押す

### スクロールする

一覧表示の画面では、次のページにスクロールしたり元のページに戻ったりすることができます。

#### 1 または を押す



 で次の一覧を表示することができます。また、 で前の一覧に戻ることができます。



### 高速スクロールする

一覧表示の画面では、高速にスクロールを行うこともできます。


#### 1 または を約1秒以上押し続けたままにする

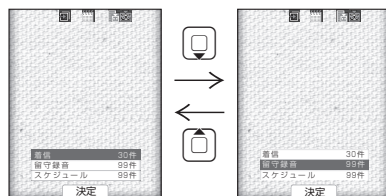
画面上のカーソルが高速にスクロールします。、 も、ボタンを約1秒押し続けたままにしておくと、ページ単位の高速なスクロールが行えます。

## ポップアップを選択する

着信があったことや新しくメールが届いたことなどを通知するのが「ポップアップ」です。

### 1 ポップアップが表示されているとき

 でポップアップを選択する




### 2 を押す

その通知に関連する機能の画面が表示されず。

#### ● ポップアップを消すには

 を押します。

#### ● ポップアップを再表示するには

 を約1秒以上押します。

# 文字を入力する

## 文字入力画面について／入力モードについて

文字を入力する画面では、次の記号や数字が表示されます。


入力モード	入力できる文字
漢 漢字モード	ひらがな(あ い う え お) 漢字
ア カタカナモード(全角)	全角カタカナ(ア イ ウ エ オ)
アイ カタカナモード(半角)	半角カタカナ(アイウエオ)
A 英字モード(全角)	全角英字(A B C D E)
AB 英字モード(半角)	半角英字(ABCDE)
1 数字モード	半角数字(1 2 3 4 5)

漢 予測	0/40000	
戻る	決定	メニュー

入力した文字数/入力できる文字数


漢 で予測変換が「ON」のとき表示される

電話帳に名前を入力するときやメールを書くときなど、文字を入力するときにはまず「入力モード」を選びます。ひらがな、カタカナ、英字(アルファベット)、数字といった文字の種類のうち、どの文字を入力するかを決めるのが入力モードです。入力モードは  で切り替えます。現在の入力モードは画面の左下に表示されます。

## 入力する文字の種類を切り替える

入力する文字に応じて、入力モードを切り替えます。


### 1 文字を入力する画面で ► を押して入力モードを選択














入力モードが確定し、その入力モードの文字が入力できるようになります。 を押さずにダイヤルボタンを押し、入力モードを確定するとともに文字入力を開始することもできます。選択中の入力モードの文字が入力されます。

## ひらがなや漢字を入力する(漢字モード)

ひらがなや漢字は漢字モードで入力します。

ひらがなは、ダイヤルボタンを次の表の回数だけ押すことによって入力します。

漢字は、読みをひらがなで入力してから漢字に変換して入力します。変換には、予測変換によって自動的に変換する方法と  (変換) を押して変換する方法とがあります。

ボタン	ボタンを押したときに入力される文字										
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	
	あ	い	う	え	お	あ	い	う	え	お	
	か	き	く	け	こ						
	さ	し	す	せ	そ						
	た	ち	つ	て	と						
	な	に	ぬ	ね	の						
	は	ひ	ふ	へ	ほ						
	ま	み	む	め	も						
	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ						
	ら	り	る	れ	ろ						
	わ	を	ん	-	,		。	?	!	~	全角スペース
	改行										
	*	°									

## 予測変換を利用する（予測変換）

漢字モードで予測変換が「ON」の場合、その時点で入力が予測される文字列の一覧が表示されます。入力したい文字列が一覧にあるときは、それを選択するだけで文字列が入力できるので、文字入力の手間を大幅に減らすことができます。

### 1 漢字モードで文字を入力する

入力した文字から予測される予測候補の一覧が表示されます。




入力したい予測候補が表示されるまで文字を入力していきます。

### 2 で入力したい予測候補を選択

選択した候補が入力されます。

#### ● 予測変換候補画面について

一覧の右上の数字は、選択した予測候補の番号と予測候補の総数です。

 で予測候補の先頭、 で予測候補の末尾にカーソルが移動し、さらに  でカーソルを上下左右に移動することができます。


## ■ 予測変換を ON / OFF する

### 1 文字入力画面で


## 漢字に変換する（漢字変換）

予測変換が「OFF」の場合は予測候補が表示されないで、漢字を入力するにはひらがなを漢字に変換する操作が必要です。

### 1 ひらがなで読みを入力 ▶ で変換

再度  を押すと変換候補一覧が表示されます。

#### ● 変換結果を確定するには

表示された変換候補でよければ  を押しません。

### 2 で変換候補を選択



変換が確定し、文字が入力されます。

## 変換の区切りを変更する


予測変換や漢字変換したときに意図しない位置で文字列が区切られ、正しく変換されないときは、変換の区切りを変更します。

### 1 文字を入力する ▶ ▶ 適切な区切りになるまで で変換の範囲を短くする


#### ● 漢字変換のときは

文字を入力した後、 を2回押します。その後、適切な区切りになるまで  を押して、変換の範囲を短くします。

#### ● 変換の範囲を広げるには

 で変換の範囲を右に広がります。




### 2 で変換候補を選択

変換された部分が確定し、変換されていない部分が変換対象になります。残りの未変換部分についても同様な操作を繰り返して変換します。変換が必要ない場合は  を押して文字列を確定します。

## ひらがなをカタカナや英数に変換する（カナ英数変換）

漢字モードで入力したひらがなをカタカナ、英字、数字に変換します。

### 1 ひらがなを入力する ▶

入力したボタンに対応する英字や数字からなる候補が表示されます。例えば「あした」(、 × 2回、) と入力したときは、数字「1 3 4」「134」、数字を時間形式にしたもの「1 : 3 4」「1:34」、英字「E G」「EG」「e g」「eg」、カタカナ「アシタ」「アタ」が変換候補として表示されます。

### 2 で変換候補を選択

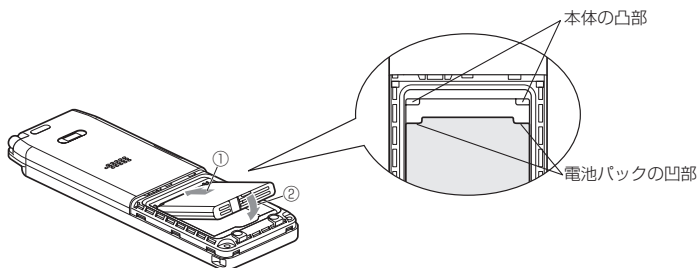
変換が確定し、文字が入力されます。

# 充電する

## 電池パックを取り付ける

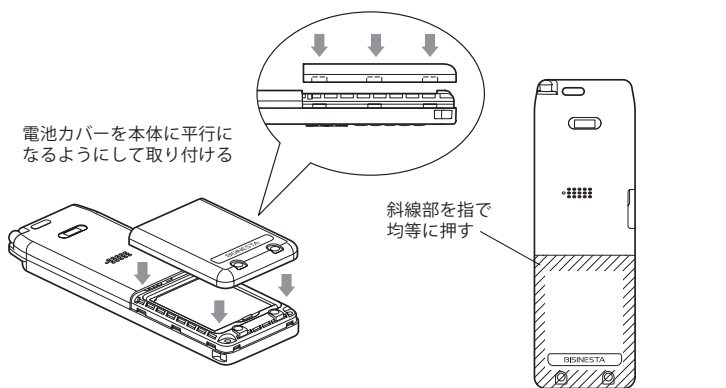
### 1 電池パックをはめ込む

電池パックの印字面を上にして電池パックの凹部を本体の凸部に合わせて①の方向に差し込み、②の方向に押し付けてはめ込みます。



### 2 電池カバーを取り付ける

電池カバー裏面の接合部分にゴムパッキンが付いていることを確認してから、以下の要領で取り付けてください。



電池カバーを本体に平行になるようにして取り付ける

斜線部を指で均等に押す

1. 電池カバーを本体に対して平行になるように置きます。

2. 電池カバーの斜線部分を押し、完全に取り付けます。最後にきっちりと閉まったことを確認します。

### 3 電池カバーと本体に大きなすき間がないことを確認する

#### ご注意

- 電池カバーはしっかり閉めてください。
- ロゴについては代表例です。実物とは異なる場合があります。

## 電池パックを交換するときは

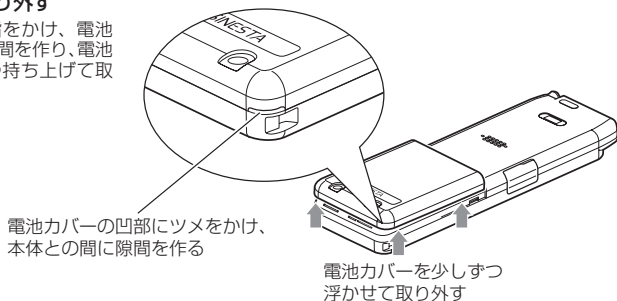
電池パックの寿命の目安は使用頻度によりますが、約1年です。十分に充電しても使用時間が短くなったときは新しい電池パックと交換してください。交換用の電池パック(NBB-9800)をお求めの場合は、本電話機をお買い上げの販売店でお求めになるかまたはJRCサポートセンターへご相談ください。

電池パックは次の手順で交換してください。

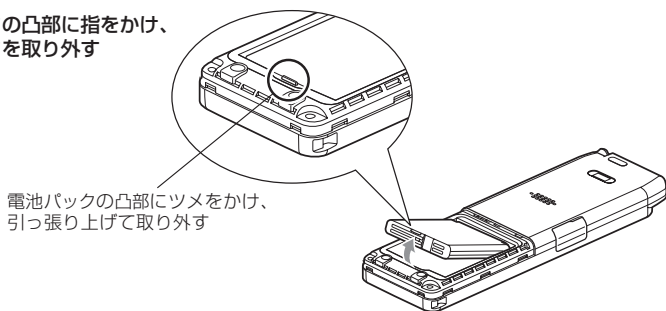
### 1 電源が入っているときは、 を約3秒以上押して電源を切る

### 2 電池カバーを取り外す

電池カバーの凹部に指をかけ、電池カバーと本体の間に隙間を作り、電池カバーを指で少しずつ持ち上げて取り外します。



### 3 電池パックの凸部に指をかけ、電池パックを取り外す



### 4 新しい電池パックを入れ、電池カバーを取り付ける

「充電する」(☞31ページ)の手順2にしたがって、電池カバーを確実に取り付けてください。

### 5 充電する

「卓上ホルダ(別売)で充電する」(☞33ページ)

#### ご注意

- 電池パック交換の際は、必ず電源を切ってください。電源を切らずに交換すると、本電話機の故障の原因となります。
- 環境保護のため、使用済みの電池パックは、モバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちください。その際、ショートによる液漏れ、発熱、発火の恐れがあるため、必ず端子にテープを貼るなどの絶縁処理を行ってください。

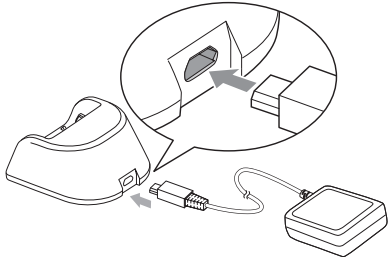




## 卓上ホルダ(別売)で充電する

卓上ホルダ(別売)とACアダプタを接続すると、本電話機を卓上ホルダ(別売)に置くだけで充電することができます。初めてご利用になるときに電池パックを交換したときは、充電を行ってください。

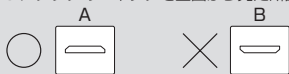
### 1 卓上ホルダ(別売)の接続端子にACアダプタのコネクタを接続する



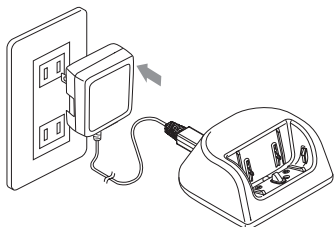
#### ご注意

- ACアダプタのコネクタを卓上ホルダ(別売)に接続する際には、下図Aのようにコネクタの先端部分の幅が狭い方を上側にして接続してください。下図Bのようにコネクタの向きが逆の状態では接続しようとすると、卓上ホルダ(別売)の接続端子やコネクタの先端部分を破損する恐れがあります。

(ACアダプタのコネクタを正面から見た断面図)



### 2 ACアダプタの電源プラグをコンセント(AC100V)に差し込む

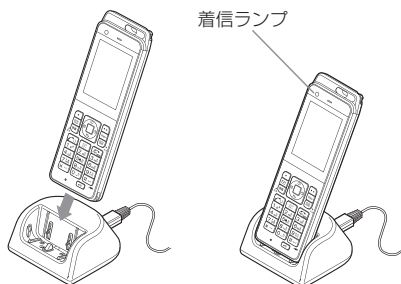


### 3 本電話機を卓上ホルダ(別売)に置く

本電話機の背面底部を卓上ホルダ(別売)の壁面に沿わせて電話機の底部が卓上ホルダ(別売)のポケット内に確実に収まるように挿入してください。その際、若干の抵抗感がありますが、そのまま軽く押し下げてください。

本電話機を卓上ホルダ(別売)に置くと、充電が始まります。

充電中 : 着信ランプが赤く点灯  
充電完了 : 着信ランプが消灯



### 4 着信ランプが消灯したら充電完了

充電には約2.5時間かかります。

#### ご注意

- 電池パックを外した状態で本電話機を卓上ホルダ(別売)に置かないでください。
- 本電話機を卓上ホルダ(別売)に逆にして置かないでください。
- 本電話機の充電端子や卓上ホルダ(別売)の電源端子を時々清掃してください。端子が汚れていると、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。乾いた綿棒や乾いた柔らかい清潔な布で時々拭いてください。また、卓上ホルダ(別売)の置台部に異物が入っていないかどうかご確認ください。異物が入っているとショートする恐れがあります。
- 卓上ホルダ(別売)から本電話機を取り外す際には、片手で卓上ホルダ(別売)を押さえ、もう一方の手で本電話機を持ち、静かに持ち上げてください。



#### お知らせ

- 充電中は、本電話機、卓上ホルダ(別売)およびACアダプタの一部が多少熱くなりますが、異常ではありません。
- 充電完了後に本電話機を取り外したあと、すぐに卓上ホルダ(別売)に戻すと、いったん着信ランプが赤色に点灯することがありますが、異常ではありません。

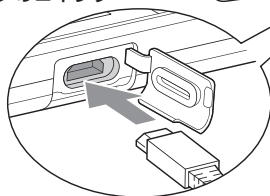
## ACアダプタで充電する

初めてご利用になるときや電池パックを交換したときは、充電を行ってください。

### 1 本携帯電話のUSB端子のキャップを開ける

凹を利用して  
キャップを開ける

### 2 本携帯電話のUSB端子にACアダプタのコネクタを接続する



### 3 ACアダプタをコンセント (AC100V) に差し込む

充電が始まります。充電中は着信ランプが赤色に点灯します。

### 4 着信ランプが消灯したら充電完了

充電には約2.5時間かかります。

### 5 充電が完了したらコンセントから抜き、ACアダプタのコネクタを本携帯電話から取り外す

充電が完了したらUSB端子のキャップを閉じてください。

#### ご注意

- 電池パックを外した状態で本携帯電話を充電しないでください。
- ACアダプタでの充電は、USB充電の設定にかかわらず、「高速」で行われます。「USBで充電する」(≠35ページ)
- ACアダプタのコネクタを、本携帯電話以外に挿さないでください。
- ACアダプタのコネクタをUSB端子に接続する際には、下図Aのようにコネクタの先端部分の幅が狭い方を上側にして接続してください。下図Bのようにコネクタの向きが逆の状態では接続しようとすると、USB端子やコネクタの先端部分を破損する恐れがあります。



(ACアダプタのコネクタを正面から見た断面図)

- 充電完了後は、USB端子のキャップは完全に閉じてください。キャップを完全に閉じないと、十分な防水効果が得られず、本体内部への浸水の原因となります。

## お知らせ

- 充電時間は、本電話機の電源を切り、電池パックを空の状態から充電した場合の目安です。電源を入れたままの場合、充電時間は長くなります。
- 充電端子が汚れていると、正しく充電を行うことができません。時々、充電端子を乾いた柔らかい清潔な布で拭いてきれいにしてください。
- 充電中に着信ランプが点滅した場合は、充電異常が発生しています。再度、ACアダプタのコネクタを接続し直してください。それでも着信ランプが点滅する場合は、電池パックの寿命や故障が考えられます。
- 本電話機の電源の入/切に関係なく充電できます。
- 充電中は、本電話機およびACアダプタの一部が多少熱くなりますが、異常ではありません。
- 初めてご利用になるときや電池パックを交換したときは、着信ランプが消灯するまで充電してください。お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。
- 充電完了後に本電話機を取り外したあと、すぐにACアダプタのコネクタを接続し直すと、いったん着信ランプが赤色に点灯することがありますが、異常ではありません。
- 本電話機と電源の入ったパソコンをUSBケーブル（別売）で接続して充電することもできます。
- 電池パックを長時間使用しなかったり、使い切った状態で充電せずに放置した場合、充電を開始しても着信ランプが点灯しないことがあります。この場合、電池パックの寿命や故障でなければ、数分後は着信ランプが点灯します。
- 充電中に電池パックが高温となった場合、充電状態を示す着信ランプは点灯しながらも、安全のため電池パックへの充電電流を一時停止し、満充電にならないことがあります。この場合は、電池パックの温度が下がるのを待って、充電を再開してください。
- 充電開始後、着信ランプが一瞬消灯することがありますが、異常ではありません。

## USBで充電する

USBケーブル（別売）でパソコンと接続中に充電できます。

USBで充電を行う場合、本機能を「高速」または「低速」に設定します。「高速」に設定すると「低速」のときと比べて短時間で充電できますが、パソコンの消費電流が多くなります。

### USB充電を設定する

1 待ち受け画面で

2 ~ のいずれか

● （高速）を押すと

USB充電が高速に設定され、「設定しました」と表示されます。

● （低速）を押すと

USB充電が低速に設定され、「設定しました」と表示されます。

● （OFF）を押すと

USB充電が「OFF」に設定され、「設定しました」と表示されます。





## お知らせ

- お買い上げ時には、「高速」に設定されています。
- 充電時間は、「高速」の場合約3.5時間、「低速」の場合一旦充電動作になると、充電を継続し着信ランプは消灯しません。電話機の電源を切り電池パックを空の状態から充電した場合の目安です。
- 本電話機をUSBケーブル（別売）に接続するときには、パソコンが完全に起動していることを確認してから行ってください。完全に起動する前に接続するとUSB充電の設定に関係なく「高速」で充電されることがあります。
- 接続するパソコンによっては、「高速」に設定していても充電に時間がかかったり、充電できないこともあります。本電話機の電源を切った状態でも同様です。
- 本機能を「OFF」に設定してパソコンと接続した場合でも、本電話機の電池を消費します。この場合、データ通信を行わなくても待受時間が短くなる場合があります。本電話機の電源を切っても同様に本電話機の電池を消費します。
- バッテリー内蔵のノートパソコンをコンセントに接続しない状態で使用する場合、ノートパソコンの動作時間は、「低速」に設定したときのほうが「高速」に設定したときと比べて長くなります。

## USBケーブル（別売）を接続して充電する





USBケーブル（別売）で、本電話機とパソコンを接続して充電します。

### 1 本電話機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続する

「USB充電」が「高速」の場合は「」が、「低速」の場合は「」が表示され、充電が開始されます。充電が完了すると「」「」は消えます。

## 電池残量を確認するには

電池残量は、画面に表示される電池マークで確認できます。ただし、表示は目安です。

-  十分にあります。
-  まだあります。
-  少なくなりました。
-  ほとんどありません。すぐに充電してください。

## ■電池がなくなったときは

「ピコン ピコン…」という警告音が鳴り、「充電して下さい」と表示されます。

通話中の場合は、「ピーピーピー」という警告音が鳴ってから約3分後に通話が切れ、本電話機の電源が切れます。

## 満充電したときの使用可能時間の目安

充電のしかたや電池パックの劣化度、使用環境によって以下の表の時間は変動します。

連続通話時間	連続待受時間※
約 5.5 時間	約 700 時間

※省電力モード「ON」設定時

# 電源を入れる／切る

## 電源を入れる

### 1 を約2秒以上押す

防水性能に関する注意事項が表示された後アニメーションが表示され、待ち受け画面が表示されます。この注意事項が表示されている間、着信ランプは青→黄→緑→紫→白と点滅をし、白の点滅が終わったらアニメーションが表示され、待ち受け画面が表示されます。



## 電源を切る

### 1 を約3秒以上押す

「電源を切りますか？」と表示されます。

### 2 で「YES」を選択

アニメーションが表示され、電源が切れます。

# あらかじめ設定しておく便利な機能





## プロフィールを表示する

プロフィールとして、本電話機の公衆の電話番号、オフィスモードのときのオフィス番号、自分の名前、フリガナ、メールアドレス、および住所などを記録するメモを表示できます。このうち公衆の電話番号、オフィス番号以外はユーザが登録します。

### プロフィールを登録する

#### 1 待ち受け画面で

#### 2 で入力する項目を選択

-  : 名前を入力します。
-  : フリガナを入力します。
-  : メールアドレスを入力します。
-  : 住所などのメモを入力します。

#### 3 必要に応じて で入力する項目を選択 ▶ 各項目を入力・設定 ▶

プロフィールが登録され、「登録しました」と表示されます。








## プロフィールを表示する

登録してある「プロフィール」を表示します。

### 1 待ち受け画面で

### 2 で表示したいアイコンを選択

アイコンを選択すると、登録された情報が表示されます。

-  : 本電話機の公衆の電話番号が表示されます。
-  : オフィス面の名称とオフィス番号が表示されます。未登録の場合は「未登録」と表示されます。
-  : トランシーバ番号が表示されます。未登録の場合は「未登録」と表示されます。
-  : メールアドレスが表示されます。メールアドレスが未登録の場合はアイコンは表示されません。
-  : メモが表示されます。 (確認) を押すと、メモの全文が表示されます。メモが未登録の場合はアイコンは表示されません。
-  : 機種名とファームウェアのバージョン情報が表示されます。

# 日時を設定する

次の手順で日時を設定してください。

1 待ち受け画面で [5:24] [2:58] [1:0\*]

2 で年月日の直したい箇所にカーソル(点滅する四角)を移動し、[0:2] ~ [9:2] で正しい数字を入力する

年は、西暦の下2桁だけを変更できます。

1桁の数字を入力するときは、先頭に0をつけて「01」のように入力してください。

3 年月日を直したら、 でカーソルを時刻側に移動する

で、年月日と時刻の間をカーソルが移動します。

4 で時刻の直したい箇所にカーソルを移動し、[0:2] ~ [9:2] で正しい数字を入力する

5 正しい日時に合わせたら を押す  
完了音が鳴って「設定しました」とメッセージが表示され、日時が設定されます。



## 日時表示を設定する

待ち受け画面に表示する日時表示を設定します。日時表示のパターンは6種類あり、表示位置や色を任意に設定できます。

1 待ち受け画面で [5:24] [3:00]

2 [2:58] ▶ [1:0\*] ~ [7:58] のいずれか

- [1:0\*] (大(日本語))を押すと  
日付が日本語表示になり、時刻が大きく表示されます。
- [2:58] (大(英語))を押すと  
日付が英語表示になり、時刻が大きく表示されます。
- [3:00] (中(日本語))を押すと  
日付が日本語表示になり、時刻が小さく表示されます。
- [4:58] (中(英語))を押すと  
日付が英語表示になり、時刻が小さく表示されます。
- [5:24] (小(日本語))を押すと  
日付が日本語で表示されます。
- [6:58] (小(英語))を押すと  
日付が英語で表示されます。
- [7:58] (OFF)を押すと  
日時は表示されません。

選択した画面パターンがプレビュー表示されます。

- プレビュー表示された画面パターンを変更するには  
 で前のパターン、 で次のパターンが表示されます。

3 で画面パターンの表示位置を指定  
表示可能な領域内であれば日時表示位置を移動できます。

4 で表示色を選択

表示色は10色用意されています。 (色)を押すごとに表示色が変わりますので、お好みの色が選択できます。

- 表示位置と色を元に戻すには  
 (リセット)を押します。表示位置は画面中央、色は「白」に戻ります。

5   
日時表示が設定され、「設定しました」と表示されます。

# 電話をかける（発信）

## ■警察、消防・救急、海上保安庁にかけるには


- ・移動しながらでは通話中に電話が切れてしまうことがあるので、いったん止まったうえで通報してください。
- ・通報後、警察、消防・救急、海上保安庁から呼び返しを行うことがあるので、電源を切ったり移動したりしないでください。
- ・通報後、5分程度は着信拒否および管理者ロックの「着信制限」を設定していても、機能は動作せず着信します。ただし、この5分の間に下記の操作を実行した場合は、それ以降の設定は有効となり、拒否や制限がかかります。
  - ・電源のOFF/ON
  - ・待受モード設定
  - ・オフィス番号切替
  - ・完全消去＋初期化

### お知らせ

- 警察、消防、救急、海上保安庁にかけられるか、かける操作など詳細については、設置業者、PBXメーカーなどにお尋ねください。

## 電話をかける

### 1 画面にアンテナが表示されていることを確認する

- 「」が表示されているときは電波が届いていないため、ご利用になれません。アンテナの表示される場所へ移動しておかけください。




### 2 ~ でダイヤル ▶ または



電話がかかります。番号が電話帳に登録されている場合は、相手の名前が表示されます。


#### ● 一般電話にかけるには

市外局番からダイヤルしてください。電話番号は32桁までダイヤルできます。

#### ● 番号を間違えたら

 を押すごとに最後の1桁が削除されるので、間違っている番号を削除し、正しい番号を入力しなおしてください。 でカーソルを削除したい箇所に移動し、 を押し削除することもできます。


 のあと  を約1秒以上押すことで、カーソル以降の番号をすべて削除することもできます。

- 電話をかけずに待ち受け画面に戻るには  を押します。



### 3 相手が出たら通話する

相手が電話に出ると画面左上に「通話中」、右下に通話時間が表示されます。

#### ● つながらないときは

「ツーツーツー」と聞こえるときは、相手が話中、電波が届かない場所にいる、回線が混雑しているなどの理由で電話をつなぐことができない状態にあります。そのようなときは、 を押していったん電話を切り、しばらくしてからかけなおしてください。

#### ● 通話中に音量を変えるには

音量は5段階で調節できます。 で現在の音量レベルが表示され、続けて  を操作することに音量が変わります。

#### ● 相手が出たことを振動で知らせるようには

相手が電話に出たことを電話機の振動でお知らせするように設定することもできます。「相手が出たことを振動で通知する（発信先応答通知）」（※48ページ）

### 4 通話が終了したら

画面左上に「通話終了」、右下に通話時間が表示されます。

## 記録されている電話番号にかける（発信履歴／着信履歴／番号メモ）

電話をかけた相手や、発信者番号を通知してかけてきた相手の電話番号は、自動的に記録されます。記録されている内容を表示させて確認したり、電話をかけたりすることができます。また、通話中に入力した番号メモを使用して電話をかけることもできます。「通話中に電話番号をメモする（番号メモ）」（※43ページ）

電話帳から電話をかける方法については「電話帳を使って電話をかける」（※45ページ）を参照してください。

### 記録される内容

種類	内容
発信履歴	<p>本電話機からかけた電話の記録です。電話番号とかけた日時、通話時間が30件まで記録されます。発信履歴画面のマークの意味は次のとおりです。</p> <p>：未再生の通話録音が本体に保存されている</p> <p>：再生済みの通話録音が本体に保存されている</p> <p>：オフィスメールの発信</p>
着信履歴	<p>本電話機にかかってきた電話の記録です。発信者番号通知を設定している相手からの場合は、電話番号と日時、通話時間が記録されます。発信者番号非通知の場合は電話番号の代わりに非通知理由が記録されます。「電話を受ける（着信）」（※41ページ）着信履歴画面のマークの意味は次のとおりです。</p> <p>：電話に出た</p> <p>：電話に出なかった</p> <p>：着信拒否の相手からの電話</p> <p>：未再生の通話録音が本体に保存されている</p> <p>：再生済みの通話録音が本体に保存されている</p> <p>：未再生の留守録音が本体に保存されている</p> <p>：再生済みの留守録音が本体に保存されている</p> <p>：オフィスメールの着信</p>
×番号メモ	通話中に番号メモとして入力した電話番号です。

※「Oメール」はオフィスメールの省略表現となります。

## 発信履歴／着信履歴／番号メモで電話をかける

発信履歴／着信履歴／番号メモを表示して、記録されている電話番号に電話をかけることができます。

- 待ち受け画面で で発信履歴、 で着信履歴が表示されます。
- で「発信履歴」「着信履歴」「メモ」のいずれかを選択 ▶ で相手を選択

表示されている相手に電話がかかります。

- シークレットの電話番号を一時的に表示するには

（メニュー）を押し、サブメニューで （シークレット一時表示）を押します。暗証番号認証を行うと、シークレット設定が「ON」で登録されている電話番号が一時的に表示されます。

### リダイヤルする

待ち受け画面で を2回押すことで、前回かけた相手に電話をかけることができます。

## 受話音量を調節する

- 通話中に

現在の音量レベルが表示されます。

- で音量を変更

音量は で大きくなり、 で小さくなります。約60秒以上操作をしないと、その時点の音量が設定され通話画面に戻ります。

## 通話を保留にする

通話を一時的に中断したいときに保留にします。保留中は、相手に保留音が流れ、こちらの音声は聞こえません。

- 通話中に
- 通話を再開するときは または

### お知らせ

- ・操作など詳細については、設置業者、PBXメーカーなどにお尋ねください。








# 電話を受ける（着信）

かかってきた電話を受けます。

## 1 着信音が鳴る

画面が点灯し、「着信中」と表示されます。相手の発信者番号が通知されてきたときは、画面に電話番号が表示されます。電話帳に登録されている相手の場合、名前も表示されます。着信ランプの設定に従い、着信ランプが点滅します。取扱説明書「着信ランプを設定する」(☞7-10ページ)

### ● 着信中に着信音を止めるには（クイックサイレント）

着信を切断せずに着信音やバイブレータの振動を止めるには、（マナー）または  を押しします。この状態から着信を中断するには、（拒否）または  を、通話を始めるには  を押しします。

### ● 留守録音で応答するには

 または （留守録）を押します。取扱説明書「留守録音を設定する」(☞2-47ページ)

## 2 を押しして通話

### ● 通話中に音量を変えるには

音量は5段階で調節できます。 で現在の音量レベルが表示され、続けて  を操作することで音量が変わります。

## 3 通話が終わったら



画面左上に「通話終了」、右下に通話時間が表示されます。

## 相手の発信者番号が通知されないとき

発信者番号が非通知の相手からの着信では、非通知理由が画面に表示されます。

非通知理由	意味
ユーザ非通知	相手が発信者番号非通知に設定しています。
公衆電話発信	相手が公衆電話から発信しています。
通知不可能	国際電話などで発信者番号が通知できません。

## 電話に出ないとき

電話に出なかったときは、待ち受け画面に「」と「着信〇〇件」が表示されます。「」と「着信〇〇件」は着信履歴を確認すると消えます。「記録されている電話番号にかける（発信履歴／着信履歴／番号メモ）」(☞40ページ)

# 通話中の操作

## 通話を録音する（通話録音）

通話中の音声を録音できます。録音内容は電源を切っても消えません。

1件の録音時間や、録音件数に制限はなく、メモリの空き容量一杯まで録音できます。ただし、保存先の空き容量が約3秒未満のときは、録音できません。

### 1 通話中に

録音を開始され、「録音時間／録音可能時間」（時：分：秒）が表示されます。

### 2


録音が終了し、「録音終了」と、「録音時間／録音可能時間」（時：分：秒）が表示されます。通話が終了したときや保存先の空き容量がなくなったときも録音は終了します。

## 小声で話す（ひそひそ通話）

小声でも相手に声が伝わるよう、送話音量を大きくします。あわせて受話音量も大きくなります。

### 1 通話中に

ひそひそ通話を開始され、「ひそひそ通話中」と表示されます。通話が終了すると、ひそひそ通話は解除されます。

- 通話中にひそひそ通話を解除するには  
（機能）を押し、（ひそひそ通話解除）を押しします。

## 手に持たずに通話する（ハンズフリー通話／スピーカ受話）


ハンズフリー通話を利用すると、本電話機を手には持たずに話すことができます。また、スピーカ受話を利用すると相手の声をスピーカで聞くことができます。

### ハンズフリー通話にする

ハンズフリー通話時は、本電話機を手には持たずに相手と通話することができます。相手の声は、本電話機背面のスピーカから聞こえます。

### 1 通話中に

ハンズフリー通話を開始され、「H-Free 通話中」と表示されます。

- ハンズフリー通話を解除するには  
 を押しします。

### スピーカ受話にする

相手の声を受話口（レシーバ）ではなく本電話機背面のスピーカで聞くことができます。こちら側の声は、相手に伝わりません。

### 1 通話中に

スピーカでの受話に切り替わり、「スピーカ受話中」と表示されます。




- スピーカ受話を解除するには  
（機能）を押し、（スピーカ受話解除）を押しします。

## 通話中に電話帳を検索する

通話中に電話帳を検索して電話番号など登録内容を表示することができます。ただし、登録や編集は行えません。電話帳の操作の詳細は「電話帳を利用する」(P.44ページ)を参照してください。

### 1 通話中に

電話帳が表示されます。

- 登録内容の詳細を表示するには  
 で表示する相手を選択して  を押しします。
- 元の画面に戻すには  
 を2回押しします。また、何も操作せずに約60秒経過した場合も、元の画面に戻ります。

## 通話中にスケジュールを確認する

通話中にスケジュールを表示することができます。ただし、登録や編集は行えません。スケジュール機能の詳細は取扱説明書「スケジュール機能を利用する」(※7-20ページ)を参照してください。

### 1 通話中に [6] [7]

### 2 [8] でスケジュールを確認する日付を選択 [9] ▶ [10] でスケジュールを選択 [11]

スケジュールの詳細が表示されます。

#### ● 元の画面に戻すには

[12] を3回押します。また、何も操作せずに約60秒経過した場合も、元の画面に戻ります。

## 通話中に電話番号をメモする (番号メモ)

通話中に32桁までの電話番号を30件までメモすることができます。

### 1 通話中に [13] [14]

### 2 ダイヤルボタンで電話番号を入力 [15]

番号メモが登録され、「登録しました」と表示されます。

#### ● 登録しないで元の画面に戻すには

[16] を押す前に [17] (戻る) を押すと、番号メモは登録されずに通話中画面に戻ります。また、何も操作せずに約60秒経過した場合も、通話中画面に戻ります。

#### ● 番号を削除するには

[18] を押します。最後の数字が削除されます。入力中の番号メモをすべて削除するには、[19] を約1秒以上押したままにします。

#### ● ポーズを入力するには

番号メモにポーズを入力するには、[20] (ポーズ) または [21] を押します。ポーズを入力した箇所には「P」が表示されます。

## 通話中にメモ帳を入力する

通話中にメモ帳を表示したり入力したりすることができます。メモ帳の詳細は取扱説明書「メモ帳を利用する」(※7-32ページ)を参照してください。

### 1 通話中に [22] [23]

### 2 [24] ▶ 文字を入力 [25]

### 3 ファイル名を編集 [26]

メモが保存され、「登録しました」と表示されます。

#### ● 既存のメモの内容を表示するには

メモ帳一覧表示中に [27] でメモを選択して [28] を押します。

#### ● 元の画面に戻すには

[29] を押します。また、何も操作せずに約60秒経過した場合も、元の画面に戻ります。

## 通話中に自分の電話番号を確認する

通話中に本電話機の電話番号やメールアドレスなどプロフィール情報を表示することができます。ただし、登録や編集は行えません。プロフィール機能の詳細は「プロフィールを表示する」(※37ページ)を参照してください。

### 1 通話中に [30] [31]

プロフィールが表示されます。

#### ● 各種情報を表示するには

[32] で表示させたい項目を選択します。

#### ● 元の画面に戻すには

[33] を押します。また、何も操作せずに約60秒経過した場合も、元の画面に戻ります。

# 電話帳を利用する

よく電話をかける相手の電話番号などを、電話帳に登録しておくことができます。登録件数は最大で1000件です。

## 電話帳に登録する

### 電話帳を新規登録する

- 1 待ち受け画面で **6** **2**
  - 2 で入力する項目を選択
- 選択した項目の編集画面が表示されます。どの項目からでも入力できますが、名前、フリガナ、電話番号またはメールアドレスの最低3項目を入力しないと電話帳に登録できません。次の項目が入力・設定できます。

- **名** 名前とフリガナを入力する
- **Gr** グループを選択する
- **電話番号**と分類マークを入力する
- **@** メールアドレスと分類マークを入力する
- **メモ**を入力する
- **電話の着信時に表示される画像を設定する**
- **短** 短縮番号を設定する
- **シークレット**を設定する
- **電話やメールの着信音を選択する**
- **電話やメールの着信イルミネーションを選択する**

- 3 必要に応じて手順2を繰り返し、各項目を入力・設定

メモリNo.の登録画面が表示されます。ただし「短縮設定」を「ON」にしている場合は、登録画面は表示されずに登録が完了します。

- 4 **0.0** ~ **999** でメモリNo.を入力
- メモリNo.は、「010」～「999」の3桁の数字を入力します。データが登録され、「メモリNo.〇〇〇に登録しました」と表示されます。

- **自動でメモリNo.を登録するとき**  
メモリNo.を入力せずに を押します。メモリNo.010以降の、空いている一番小さいメモリNo.に登録されます。
- **すでに登録済みのメモリNo.を入力したとき**

「〇〇〇に上書きしますか？」のメッセージが表示されます。上書きをしてよいときは、 で「Yes」を選択して を押します。「No」を選択したときは、もう一度 **0.0** ~ **999** でメモリNo.を入力します。

### 発信履歴／着信履歴／メモの電話番号を登録する

発信履歴／着信履歴／メモの電話番号を、電話帳に登録することができます。登録方法には、名前を新しく入力して登録する「新規登録」と、すでに登録されている電話帳に追加して登録する「追加登録」があります。

- 1 待ち受け画面で ▶ 必要に応じて、 で発信履歴画面／着信履歴画面／メモ画面を切り替える
  - 2 で登録する電話番号を選択 ▶ **1.0** または **2.0**
- **1.0** (新規登録) を押すと  
「新規登録する」( 同じページ内)に進みます。
  - **2.0** (追加登録) を押すと  
「追加登録する」( 同じページ内)に進みます。

### ■新規登録する

**1.0** (新規登録) を押したときは、電話番号の分類マークを選択する画面が表示されます。

- 1 登録する分類マークを選択
- 選択した分類マークが設定されます。電話帳登録画面には、発信履歴／着信履歴／メモで選択した電話番号が表示されます。
- 2 他の項目を入力し、電話帳を登録する  
「電話帳を新規登録する」( 同じページ内)

### ■追加登録する

**2.0** (追加登録) を押したときは、電話帳の一覧画面が、前回使用したときと同じ形式で表示されます。「電話帳を使って電話をかける」( 45ページ)



- 1 で登録先の名前を選択
  - 2 で電話番号が登録されていない項目を選択 ▶ 登録する分類マークを選択
- 選択した分類マークが設定されます。電話帳登録画面には、発信履歴／着信履歴／メモで選択した電話番号が表示されます。
- 3 必要に応じて他の項目を入力し、電話帳を登録する

## シークレットデータを一時的に表示する（シークレット一時表示）

電話帳の登録時にシークレット設定を「ON」にしたデータは、電話帳を検索しても表示されません。

シークレットデータを一時的に表示するには、暗証番号による認証が必要になります。電話帳の検索画面から発信を行ったり、違う画面に表示を切り替えたりすると、シークレットデータは自動的に非表示に戻ります。

### 1 待ち受け画面で

または、電話帳検索画面で （メニュー）を押し、（シークレット一時表示）を押します。


### 2 暗証番号認証を行う

認証されると電話帳の一覧画面が表示されます。シークレットデータは他と違う色の文字で表示されます。

## 電話帳を使って電話をかける

電話帳に登録してあるデータは、名前のフリガナの50音順・グループ・メモリNo.・名前の読み・電話番号・メールアドレスで検索して呼び出すことができます。この呼び出した電話帳データを使って、電話をかけられます。

### 1 待ち受け画面で

電話帳の一覧画面が表示されます。でも、同じ操作ができます。ただし、電話帳に1件もデータが登録されていない場合は、電話帳登録画面が表示されます。「電話帳に登録する」(P.44ページ)

### 2 相手先を検索する



電話帳の一覧画面は、前回使用したときと同じ方法で表示されるので、必要に応じて検索方法を切り替えます。次の6つの方法で検索できます。

- 「あかさたな一覧で検索する」
- 「グループ一覧で検索する」
- 「メモリNo.一覧で検索する」
- 「読み検索一覧で検索する」
- 「電話番号で検索する」
- 「メールアドレスで検索する」







### 3 相手先を選択

電話帳詳細画面が表示されます。





#### ● 電話帳詳細画面の表示方法を切り替えるには

電話帳詳細画面を通常表示と一覧表示に切り替えることができます。電話帳詳細画面で （メニュー）を押し、（表示切替）を押すと電話帳詳細画面の表示方法が切り替わります。

#### ● 登録内容を確認するには

電話帳詳細画面通常表示は 、電話帳詳細画面一覧表示は  で分類マークを選択することができます。電話帳詳細画面通常表示の場合、その項目の登録内容が画面の下側に表示されます。 の場合は、選択して （確認）を押すとメモ帳の画面にメモの内容が表示されます。 の場合は、選択して （確認）を押すと、個別設定画面に着信音と着信イルミネーションの設定が表示されます。


#### ● 前後のデータを表示するには

電話帳詳細画面通常表示で  を押すと前のデータ、 を押すと次のデータが表示されます。電話帳詳細画面一覧表示で  を押すと前のデータ、 を押すと次のデータが表示されます。

### 4 電話帳詳細画面通常表示中、 で発信する電話番号に対応する分類マークを選択

そのマークが設定されている電話番号が表示されます。

#### ● 電話帳詳細画面一覧表示のときは

 で発信する電話番号に対応する分類マークを選択します。

### 5 または

選択した電話番号に電話がかかります。

# 留守録音／マナーモード／安全運転モード

「留守録音」を使うと、電話に出られない場合など相手にメッセージを流したり、伝言を録音したりすることができます。

電話がかかってくると、「ただいま電話に出られません。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話してください」という応答メッセージが流れ、相手のメッセージを録音できます。相手のメッセージは、1件につき約3秒～60秒間録音でき、データ保存容量の範囲内で何件でも保存できます。

## 留守録音を設定／解除する

1 待ち受け画面で

2 ▶ または

● (ON) を押すと

応答メッセージを流し、相手のメッセージをデータフォルダに保存します。

● (OFF) を押すと

留守録音設定を解除します。

3 ～ で応答時間を入力

留守録音が設定され、「設定しました」と表示されます。本機能を設定すると、待ち受け画面に「」が表示されます。

### 留守録音から再生する

相手のメッセージが録音されると、待ち受け画面に録音メッセージの件数と「留守録音」が表示されます。この表示は、 を押すか、録音メッセージが再生されるまで表示されます。

1 待ち受け画面で

: 再生されていない録音メッセージ

: 再生済みの録音メッセージ

● 待ち受け画面に「留守録音 ○○件」と表示されているときは

まだ再生していない留守録音メッセージがあります。この場合は、 を押すと最新の留守録音メッセージが再生されます。

2 で再生したい録音メッセージを選択 ▶

選択された録音メッセージを再生します。再生が完了すると、再生完了音が鳴ります。 または を押すまで、同じメッセージの再生を繰り返します。

## マナーモードを設定する

公共の場所などで音を鳴らしたくないときに、マナーモードを設定できます。また、マナーモードの内容はお好みで設定できます。

1 待ち受け画面で を約1秒以上押す

本機能を設定すると、待ち受け画面に「」「」が表示されます。

● マナーモードを解除するには

マナーモード設定時に、待ち受け画面で を約1秒以上押すと、マナーモードが解除され、「解除しました」と表示されます。

## ■「電話着信音量」「メール着信音量」「アラーム音量」「スケジュール音量」のマナーモードの設定内容を変更する

マナーモードに設定したときでも、お好みの音量で音を鳴らすことができます。

1 待ち受け画面で

2 ▶ ～ のいずれか

3 で着信音量のレベルを選択 ▶

設定が登録され、「登録しました」と表示されます。

## 安全運転モードを設定

車の運転中や電車の中で電話に出られないときに「安全運転モード」に設定しておくとう便利です。電話がかかってくるだけでも、着信音やバイブレータ、バックライトなどは動作せず、応答メッセージが相手に流れます。

### 安全運転モードにする

1 待ち受け画面で を約1秒以上押す

お買い上げ時の設定では、安全運転モードが設定され、「電話機応答に設定しました」と表示されます。

本機能を設定すると、待ち受け画面に「」が表示されます。

● 安全運転モードを解除するには

待ち受け画面で を約1秒以上押すと、安全運転モードが解除され、「解除しました」と表示されます。

# 音を調整する

## 着信音を設定する

着信時の着信メロディ、着信メロディの音量、鳴動時間、バイブレータについて設定します。

### 着信メロディを設定する

相手から着信したときの着信メロディを設定できます。着信メロディの設定は、公衆着信、SMS/オフィスメール着信、オフィス外線着信、オフィス内線着信、およびオフィス専用線着信のいずれの場合でも同じ手順で設定できます。以下はオフィス内線の着信メロディの設定方法を例にしています。

着信メロディは、固定サウンドから選択できます。

1 待ち受け画面で

2

#### ● メロディを聞くには

でメロディを選択して (再生) を押すと、メロディが再生されます。この場合、 で次のメロディ、 で前のメロディを再生します。再生を終了するには、 (停止) または を押します。 を押すと、再生中のメロディが着信メロディとして設定されます。

#### ● 着信時の動作を確認するには

(リハーサル) を押すと、本電話機が現在の設定で着信時の動作をします。動作中は、 で次のメロディ、 で前のメロディを再生します。 を押すと、その時点で再生中のメロディが設定されます。再生を終了するには、 (停止) を押します。

3 で着信メロディを選択

着信メロディが設定され、「設定しました」と表示されます。

### 着信音量を設定する

着信音量を調節できます。着信音量の設定は、公衆着信、SMS/オフィスメール着信、オフィス外線着信、オフィス内線着信、およびオフィス専用線着信のいずれの場合でも同じ手順で設定できます。以下はオフィス内線の着信音量の設定方法を例にしています。

1 待ち受け画面で

2

3 で着信音量のレベルを選択

着信音量が設定され、「設定しました」と表示されます。

## バイブレータを設定する

相手から着信したとき、音を鳴らさずにバイブレータでお知らせするように設定できます。バイブレータの設定は、公衆着信、SMS/オフィスメール着信、オフィス外線着信、オフィス内線着信、およびオフィス専用線着信のいずれの場合でも同じ手順で設定できます。以下は公衆着信時のバイブレータの設定方法を例にしています。

1 待ち受け画面で

2

バイブレータには6つのパターンがあります。 でパターンを選択すると、それぞれのバイブレータのパターンを確認できます。

3 ~ のいずれか

バイブレータが設定され、「設定しました」と表示されます。

● (バイブ後サウンド鳴動) を押すと着信時にバイブレータが振動し、約10秒後に着信音も鳴り出します。この場合、着信音は現在設定されている着信メロディです。

● バイブレータを解除するにはバイブレータ設定時に (OFF) を押します。

#### ● 着信時の動作を確認するには

(リハーサル) を押すと、現在の設定で着信時の動作をします。動作中は、 で次のバイブレータ、 で前のバイブレータのパターンが変更できます。 を押すと、その時点でのパターンが設定されます。再生を終了するには、 (停止) を押します。

## メール着信時の鳴動時間を設定する

オフィスメールを受信したときの鳴動時間を、1秒～60秒までで設定できます。以下はオフィスメール着信時の鳴動時間の設定方法を例にしています。

1 待ち受け画面で

2

3 ~ で鳴動時間を入力

メール着信時の鳴動時間が設定され、「設定しました」と表示されます。

#### ● 鳴動時間の入力について

1秒～60秒まで入力できます。

で入力したい箇所にカーソルを移動できます。

## 受話音量を設定する (受話音量／スピーカ音量)

電話先の相手の声を聞くときの受話音量を5段階で設定できます。ここで設定した受話音量は、スピーカに切り替えたときにも反映されます。

1 待ち受け画面で    

2  で受話音量レベルを選択 

受話音量が設定され、「設定しました」と表示されます。

## ひそひそ通話を設定する (ひそひそ通話設定)

公共の場所などで小さな声でしゃべりたいときに、通話時の音を設定できます。この場合、小さな声で話しても相手には大きく聞こえます。また、相手の声も大きく聞こえます。





1 待ち受け画面で     ▶  
 (ON)

ひそひそ通話設定が「ON」の場合は、通話中の画面に「ひそひそ通話中」と表示されます。

## キー確認音を設定する (効果音)

ボタンを押したときに、キー確認音を鳴らすかどうかを選択できます。

1 待ち受け画面で   

2   ▶  ~  のいずれか  
キー確認音が設定され、「設定しました」と表示されます。



## 成功／エラー音を設定する (効果音)

各機能を設定したときに、成功音およびエラー音を鳴らすかどうかを選択できます。


1 待ち受け画面で   

2   ▶  または 

成功／エラー音が設定され、「設定しました」と表示されます。

-  (ON) を押すと  
成功／エラー音を設定します。
-  (OFF) を押すと  
成功／エラー音を解除します。



## 圏外／充電警告音を設定する (効果音)

通話中、電波が届かなくなり「圏外」が表示されるとき、または電池の充電が必要となり「」が表示されるときに、圏外警告音および充電警告音を鳴らすかどうかを選択できます。

1 待ち受け画面で   

2   ▶  または 

圏外／充電警告音が設定され、「設定しました」と表示されます。

-  (ON) を押すと  
圏外／充電警告音を設定します。
-  (OFF) を押すと  
圏外／充電警告音を解除します。



## 送達確認音を設定する (効果音)

オフィスメールを送信したときに、送達確認音を鳴らすかどうかを選択できます。

1 待ち受け画面で   

2   ▶  または 

送信確認音が設定され、「設定しました」と表示されます。

-  (ON) を押すと  
送信確認音を設定します。
-  (OFF) を押すと  
送信確認音を解除します。



## 相手が出たことを振動で通知する (発信先応答通知)

電話をかけた相手が応答したとき、バイブレータが約0.5秒振動してそのことをお知らせするかどうかを選択できます。

1 待ち受け画面で   

2  ▶  または 

発信先応答通知が設定され、「設定しました」と表示されます。

-  (ON) を押すと  
発信先応答通知を設定します。
-  (OFF) を押すと  
発信先応答通知を解除します。



# メールについて

本電話機で利用できるメールには、オフィスメールがあります。

オフィスメールは、オフィスシステム(PBX)において相手の電話機と直接通信して送受信するメールで、送信時は相手の電話番号を宛先として指定します。

## お知らせ

- メールの利用につきましては、設置業者、PBXメーカーなどにお尋ねください。

## オフィスメールを作成して送信する

新しいオフィスメールを作成して送信します。

### 1 待ち受け画面で または で

### 2 で宛先 (To) 欄を選択 ▶ ▶ 宛先の電話番号を入力

To欄が選択された状態で ~ 、、 のいずれかを押しでも入力できます。

### ● 発信履歴／着信履歴から宛先を指定するには

To欄で を押し、 (発信履歴引用) を押します。発信履歴または着信履歴の一覧が表示されるので、 で宛先を選択し、 を押します。

### ● 電話帳から宛先を指定するには

To欄で を押し、 (電話帳引用) を押します。電話帳が表示されるので、宛先のデータを検索し、登録されている電話番号を選択します。「電話帳を使って電話をかける」(P.45ページ)

### ● 宛先を削除するには

To欄で を押し、 (削除) を押すと、宛先が削除されます。

### 3 で本文欄を選択 ▶ 本文を入力

本文入力画面が表示されます。本文欄を選択した状態で ~ 、、 のいずれかを押しでも入力できます。

本文は、全角45文字(半角90文字)まで入力できます。取扱説明書「文字を入力する」(P.2-13ページ)

### ● 作成したメールの内容を送信前に確認するには

で「プレビュー」を選択し、 を押すと、オフィスメールの内容が確認できます。

## 4 で「送信」を選択

オフィスメールが送信されます。 を押ししても送信できます。送信したオフィスメールはオフィスメール送信BOXに保存されます。

### ● 送信に失敗したときは

送信相手の電話機の電源が入っていないなどの理由でオフィスメールが送信できなかったときは「送信に失敗しました 再送信しますか?」とメッセージが表示され「Yes」、「No」選択画面になります。

### ● 電話帳からメールを作成するには

① 電話帳でオフィスメールの送信先を選択し、詳細画面を表示します。「電話帳を使って電話をかける」(P.45ページ)

② で電話番号を選択し、 (メニュー) を押し、 (オフィスメール作成) を押します。この電話番号が宛先に入力された状態でオフィスメール作成画面が表示されます。

## お知らせ

- 絵文字を使用した場合、送信できる本文の文字数が少なくなることがあります。
- オフィスメール未送信BOXとオフィスメール送信BOXの合計が20件ある場合にオフィスメールを新規作成すると、保護されていないオフィスメールのうち日付の古いものから削除されます。大切なメールは保護を設定してください。「オフィスメールを保護する」(P.50ページ)

## 受信したオフィスメールを読む

### オフィスメールを受信する

オフィスメールは自動的に受信されます。受信したオフィスメールは最大50件まで保存されます。

### 1 オフィスメールを自動的に受信する

受信中は画面上端に「」が表示されます。受信が完了すると、画面上端に「」が表示されます。待ち受け画面には「新着オフィスメール 1件」と表示されます。

## お知らせ

- 受信したオフィスメールが50件を超える場合は、新しいオフィスメールを受信したときに、保護されていない受信オフィスメールのうち日付の古いものから削除されます。大切なメールは保護を設定してください。「オフィスメールを保護する」(P.50ページ)

## 受信したオフィスメールを表示する

- 待ち受け画面で または **1** ●  
● 待ち受け画面に「新着オフィスメール ○○件」と表示されているときは を押すと、新着メール一覧が表示されます。
  - 「オフィスメール受信完了」と表示されているときは または を押すと、新着メール一覧が表示されます。
- 1** ▶ でメールを選択   
メールの詳細画面が表示されます。
  - 前後のメールを表示するには で前のメール、 で次のメールが表示されます。
  - メール一覧に表示されるマークの意味について
    - : 新着メール
    - : 未読オフィスメール
    - : 既読オフィスメール
    - : 保護メール
  - 本文中に電話番号、メールアドレス、URLが含まれているときは  
本文の電話番号、メールアドレス、URLは、 で順に選択していくことができます。これらを利用した操作については取扱説明書「オフィスメール本文の電話番号、メールアドレス、URLを利用する」(※8-12ページ)を参照してください。

## オフィスメールに返信する

オフィスメールの送信者に返信します。差出人の電話番号は自動的に入力されます。

- 1** 受信メール詳細画面で **1** ●  
または、メール一覧でオフィスメールを選択した状態で (メニュー) を押し、**1** (返信) を押します。  
差出人の電話番号が宛先に入力された状態でオフィスメール作成画面が表示されます。
- 2** オフィスメールを作成して送信する  
本文を入力して送信します。「オフィスメールを作成して送信する」(※49ページ)

## オフィスメールを削除する

### ■ 1件/選択/全件削除する

- 待ち受け画面で または **1** ●
- 2** **1** ● ~ **3** ● のいずれか ▶ で削除するメールを選択  
オフィスメール受信BOX、未送信BOX、送信BOXのいずれかを表示させて、削除するメールを選択します。
- 3** ▶ で「一件削除」「選択削除」「全件削除」のいずれかを選択

### お知らせ

- 1件だけ削除する場合は、メール詳細画面から削除することもできます。メール詳細画面で (メニュー) を押し、「削除」を選択します。
- 「全件削除」では保護メールも削除されます。削除したくないメールがないか確認のうえ、実行してください。

## オフィスメールを保護する

大切なメールは保護することができます。保護されたメールは、全件削除以外の削除機能では削除することができません。また、保護された未送信メールは編集や送信もできません。

- 待ち受け画面で または **1** ●
  - 2** **1** ● ~ **3** ● のいずれか ▶ で保護するメールを選択  
オフィスメール受信BOX、未送信BOX、送信BOXのいずれかを表示させて、保護するメールを選択します。
  - 3** ▶ で「保護/保護解除」を選択
- メールが保護され、「保護しました」と表示されます。保護メールは、メール一覧やメール詳細画面で が表示されます。

- **ダイヤルボタンで選択するには**  
サブメニュー上の「保護/保護解除」は、ダイヤルボタンを押して選択することもできます。

# セキュリティに関する設定や機能

## 暗証番号による認証を行う (暗証番号変更)

電話帳ロック、ダイヤルロック、電話帳のシークレットデータの表示、リセット、機能ロックなどの操作を行う際には、暗証番号による認証が必要となります。

また、ここで説明する暗証番号のほかに、管理者の認証用にパスワードを登録することもできます。取扱説明書「管理者パスワードを設定する」(※6-16ページ)

### 暗証番号を設定する

暗証番号は、4～8桁で設定します。暗証番号には、0～9の数字と「\*」、「#」が使用できます。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

1 待ち受け画面で

2 ～ 、、 で現在の暗証番号を入力

暗証番号が間違っているときは、「暗証番号が違います」と表示され、手順1の暗証番号変更画面に戻ります。

3 ～ 、、 で新しい暗証番号を入力

4 確認のため、もう一度、 ～ 、、 で新しい暗証番号を入力

新しい暗証番号が設定され、「設定しました」と表示されます。

● 管理者パスワードがお買い上げ時の設定のままのとき

「管理者パスワードが初期値です。暗証番号と同じ番号にしますか?」と表示されます。管理者パスワードを暗証番号と同じ番号に変更する場合は で [Yes] を、管理者パスワードを変更しない場合は で [No] を選択し、 を押します。取扱説明書「管理者パスワードを設定する」(※6-16ページ)

## ボタン操作をロックする (キーロック)

鞆に入れて持ち運ぶときなどに、誤ってボタンが押されても動作しないようにロックできます。

### キーロックを設定する

1 キーロックキーを約1秒以上押す

キーロックが設定され、「KEY LOCK」と表示されます。

キーロックキーは本体前面にあります。「各部の名前」(※23ページ)

### キーロックを解除する

1 キーロックキーを約1秒以上押す

キーロックが解除され、「KEY LOCK」の表示が消えます。

### 無操作が続いたときにキーロックする

操作していない状態が続いたとき、自動的にキーロックがかかるように設定することができます。自動的にキーロックが設定されるまでの時間は、1～99分の間で設定できます。

1 待ち受け画面で

2

3 ～ で時間を入力

自動的にキーロックが設定されるまでの時間が設定され、「設定しました」と表示されます。

● 手順3で入力した時間が経過すると

操作していない状態が、手順3で入力した時間だけ続くと、自動的にキーロックが設定され、「KEY LOCK」と表示されます。

● 設定を解除するには

手順2で (OFF) を押します。

## ダイヤルをロックする (ダイヤルロック)

他の人に無断で利用されないようにダイヤルをロックして、電話をかけられないようにできます。

### キーロック時にダイヤルロックする (キーロック起動)

キーロック起動を設定すると、キーロックを設定した際、自動的にダイヤルをロックします。キーロック起動を設定するには、暗証番号の入力が必要になります。

1 待ち受け画面で


2 ▶ 暗証番号認証を行う

取扱説明書「暗証番号で認証を行う」(※6-6ページ)


### 3

キーロック起動が設定され、「設定しました」と表示されます。

### 4 キーロックキーを約1秒以上押す

キーロックと同時に、ダイヤルロックが実行されます。待ち受け画面に「」が表示されます。

#### ● キーロック起動を解除するには

キーロック起動設定時に  (OFF) を押します。

## ■ダイヤルロックを解除するには


### 1 画面上に「KEY LOCK」表示されている場合は、キーロックキーを約1秒以上押す

画面上に「KEY LOCK」表示されていない場合は、手順2から操作します。

### 2 ~ のいずれか

### 3 暗証番号認証を行う

取扱説明書「暗証番号で認証を行う」(P.6-6 ページ)

ダイヤルロックが解除され、「」の表示が消えます。

## 無操作が続いたときにダイヤルロックする(タイマ起動)

待ち受け画面表示のまま操作していない状態が続いたとき、自動的にダイヤルロックがかかるように設定することができます。

自動的にダイヤルロックがかかるまでの時間は、1～99分の間で設定できます。また、タイマ起動を設定/解除するには、暗証番号の入力が必要になります。

### 1 待ち受け画面で


### 2 ▶ 暗証番号認証を行う

取扱説明書「暗証番号で認証を行う」(P.6-6 ページ)


### 3 ▶ ~ で時間を入力

タイマ起動が設定され、「設定しました」と表示されます。

#### ● タイマ起動設定中の動作

待ち受け画面表示のまま操作していない状態が、手順3で入力した時間だけ続くと、自動的にダイヤルロックが実行されます。待ち受け画面には「」が表示されます。


#### ● タイマ起動を解除するには

タイマ起動設定時に  (OFF) を押します。

## ■ダイヤルロックを解除するには

### 1 ~ のいずれか ▶ 暗証番号認証を行う

取扱説明書「暗証番号で認証を行う」(P.6-6 ページ)

ダイヤルロックが解除され、「解除しました」と表示された後「」の表示が消えます。

この場合、待ち受け画面表示のまま操作していない状態が設定した時間だけ続くと、再度タイマ起動が実行されます。

## 発信者番号通知を設定する(番号通知)

発信者の電話番号を表示する機能を持つ電話機にかけたとき、本電話機の電話番号を相手の電話機のディスプレイに表示するかどうかを設定できます。

### 1 待ち受け画面で

### 2

発信者番号通知が設定され、「設定しました」と表示されます。

#### ● 番号通知を解除するには

番号通知設定時に  (OFF) を押します。

## 番号非通知の電話を受けない(非通知ガード)

発信者番号が通知されない電話がかかってきたときに、着信音を鳴らさずに相手にお断りガイダンスを流すことができます。番号非通知の理由ごとに設定します。

### 1 待ち受け画面で

### 2 ▶ ~ のいずれか

#### ● (通知不可能) を押すと

相手が国際電話など通知サービスのない電話回線を使ってかけてきたときは、電話を受けません。

#### ● (ユーザ非通知) を押すと

相手が発信者番号非通知を設定しているときは、電話を受けません。


#### ● (公衆電話発信) を押すと

相手が公衆電話からかけてきたときは、電話を受けません。


### 3

非通知ガードが設定され、「設定しました」と表示されます。続けて他の項目を設定するとき、手順2、3を繰り返します。

#### ● 非通知ガードを解除するには

非通知ガード設定時に  (OFF) を押します。










## 非通知ガードを設定した場合の動作

- 番号非通知の電話がかかってくると着信音を鳴らさずに、相手にお断りガイダンスを流します。ディスプレイには「お断りガイダンス再生中」と表示されます。メッセージの再生が終了すると切断します。お断りガイダンスの再生中は  を押して電話に出ることができます。着信のあったことは、不在着信として着信履歴に記録されます。

## 特定の番号からの電話を受けない(着信拒否)

着信を拒否したい相手の電話番号を登録します。電話番号を登録すると、登録した相手から電話がかかってきたときや、オフィスメールやデータが送信されてきたときに、応答しないようにすることができます。着信音・バイブ・着信画面表示は動作せず、相手側には「ツーツーツー」という音が聞こえます。登録件数は100件までです。着信拒否に登録した相手から着信した場合、着信履歴には「拒否」と表示されます。

### 着信拒否番号を登録する

- 1 待ち受け画面で   
- 2  ▶ 暗証番号認証を行う  
取扱説明書「暗証番号で認証を行う」(P.6-6ページ)
- 3   
着信拒否番号の一覧画面が表示されます。電話帳に登録されている番号は名前が表示されます。
- 4  ▶  ~  のいずれかを押して、着信拒否する番号を入力
- 5   
着信拒否番号が登録され、「登録しました」と表示されます。続けて他の番号を設定するときは、手順3、4を繰り返します。

### ■特定の番号で始まる電話をすべて拒否する

手順3の「直接入力」で番号のあとに「\*」を付けると、先頭から「\*」までの番号で始まる電話番号からの着信はすべて拒否されます。例えば「0901\*」と入力すると、「0901」で始まる電話番号すべてが拒否対象になります。

## 紛失／盗難時に電話機をロックする(リモートロック)

本電話機をどこかに置き忘れたり紛失したりした場合、個人情報やデータの漏洩や電話機の悪用などを防ぐために、「リモートロック」機能を利用できます。他の電話機から本電話機にコマンド(命令)を送信することで、電話機をロックして使用できなくなったり、登録されているデータを消去したりできます。取扱説明書「紛失／盗難時に電話機をロックする(リモートロック)」(P.6-10ページ)

## ユーザの情報をロックする(機能ロック)

本電話機内に保存されているユーザの情報を保護するために、一部の機能をロックすることができます。機能ロックを設定すると、機能を使うときやデータを閲覧するときに暗証番号による認証が必要になります。取扱説明書「ユーザの情報をロックする(機能ロック)」(P.6-14ページ)

## 管理者による制限を行う(管理者ロック)

「管理者ロック」の機能を利用して、本電話機で利用できる以下の機能を制限することができます。

- ・USB接続機能
- ・電話帳以外の発信機能
- ・電話帳以外の着信機能
- ・先頭一致発信許可
- ・赤外線送受信
- ・機能ロック設定
- ・ダイヤルロック設定
- ・リモートロック設定
- ・指定時間制限

取扱説明書「管理者による制限を行う(管理者ロック)」(P.6-16ページ)

## 設定をリセットする(リセット)

設定した各機能や登録内容を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

設定だけをリセットしてお客様が登録した内容を残す「オール設定リセット」と、設定も登録内容もすべてお買い上げ時の状態に戻す「完全消去+初期化」の2つがあります。「完全消去+初期化」の場合は、管理者パスワードの入力が必要になります。

取扱説明書「設定をリセットする(リセット)」(P.6-24ページ)

# 利用するモードを選ぶ









本電話機で利用する待受/通話モードを選択します。

## お知らせ

- 利用できるモードにつきましては、設置業者、PBXメーカーなどにお尋ねください。

## 待受モードについて

現在設定されている待受モードは、画面の左上端に表示されています。各モードと表示されるアイコンについて以下に説明します。

- **公衆モード**   
公衆基地局（アンテナ）があるサービスエリアで、電話機として使います。
- **オフィスモード**   
事業所用コードレスシステムの子機として使います。
- **グループモード**   
グループモード対応電話機どうして、トランシーバとして使います。
- **転送モード**   
グループモード対応電話機どうして、電話帳データやブックマークを送受信します。
- **公衆/オフィスモード（デュアルモード）**   
公衆モードとオフィスモードの2つのモードで同時に待ち受けれます。  
は上側が公衆、下側がオフィスの状態を表示します。
- **公衆/グループモード（デュアルモード）**   
公衆モードとグループモードの2つのモードで同時に待ち受けれます。
- **電波OFFモード**   
圏外状態となり電話を受けることができなくなります。

オフィスモード、および公衆/オフィスのデュアルモードで使うには、本電話機に対応した事業所用コードレスシステムが設置された環境で、本電話機が登録されている必要があります。グループモード、および公衆/グループのデュアルモードでグループ通話や電話帳/ブックマーク転送を行うには、本電話機1台に加えて、グループモードに対応した端末1台以上が必要です。

## 待受モードを切り替える （待受モード設定）

- 1 待ち受け画面で   

## 2 ~ のいずれか

待受モードが設定され、「設定しました」と表示されます。

## オフィスモードで使う

オフィスシステム（PBX）に登録し、事業所用コードレスシステムの子機としてご利用いただけます。接続装置の電話回線を利用して電話をかけた受けたり受たりできます。

- ・事業所用コードレスシステムの子機としてご使用になる場合、使用する事業所などに事業所用PHSシステムが設置されている必要があります。また、その事業所用システムの子機として本電話機が対応している必要があります。
- ・オフィスシステム（PBX）に登録してください。登録すると、内線番号が設定されます。
- ・オフィスシステム（PBX）でのメッセージについては、オフィスメール機能を使用できる場合があります。取扱説明書「オフィスメールを使用する」(P.8-8ページ)
- ・オフィスシステム（PBX）は、各会社によって異なります。また、電話のかけかたなど操作方法は、本書の説明と異なる場合があります。
- ・対応するPBX、登録方法など詳細については、設置業者、PBXメーカーなどにお尋ねください。

## 電話をかける

オフィスシステム（PBX）の子機として電話をかけるときは、一般のオフィスの電話機と同じようにご利用いただけます。デュアルモードの場合、「優先発信切替」が「オフィス、グループ優先」になっていることをご確認ください。「優先発信するモードを切り替える（優先発信切替）」(P.55ページ)

- ・市内電話発信のとき、外線発信番号のあとに市外局番の入力は不要です。

### 1 内線の場合、相手の電話番号を入力

外線の場合、外線発信番号を付けて相手の電話番号を入力

### 2 または

相手が出ると通話できます。画面には通話時間が表示されます。

### 3 通話が終わったら

## 電話を転送する


一度受けた電話を、他の電話機に転送することができます。

### 1 通話中に



通話が保留になります。

### 2 転送先の電話番号を入力

### 3 転送先につながったら、取り次ぐことを伝えて

転送先につながる前に  を押しても、電話は転送されます。転送先では、電話を受けることなく相手につながります。

## 外線発信番号を登録する（外線発信番号）

外線発信番号を登録することができます。登録しておく、直接ダイヤルした番号、電話帳、発信履歴、着信履歴などで相手の電話番号を表示させて外線を発信するときに、外線発信番号をダイヤルするかわりに  を押すだけで、電話番号の先頭に外線発信番号を自動的に付けることができます。もう一度  を押すと、外線発信番号は消えます。

### 1 待ち受け画面で

### 2 ~ のいずれか

オフィスモードの番号が複数登録されている場合、外線発信番号を登録するオフィスモードの番号に対応したダイヤル番号を押します。

### 3 ~ 、、 で外線発信番号を入力

外線発信番号が登録され、「設定しました」と表示されます。


## 自動的に外線発信番号を付ける（自動外線発信番号付加）

オフィスモードで0から始まる10桁以上の番号に発信する場合に、先頭に自動的に「外線発信番号」で登録した番号を付加します。

### 1 待ち受け画面で

### 2

自動外線発信番号付加が設定され、「設定しました」と表示されます。

- 自動外線発信番号付加を解除するには自動外線発信番号付加の設定時に  (OFF) を押します。

## 優先発信するモードを切り替える（優先発信切替）



待受モードを「公衆/オフィス」または「公衆/グループ」に設定しているときに、どちらのモードで発信するかの優先順位を設定できます。




### 1 待ち受け画面で

### 2 または

優先発信モードが設定され、「設定しました」と表示されます。

-  (公衆優先) を押すと

公衆モード優先に設定され、待ち受け画面に「」または「」が表示されます。

-  (オフィス、グループ優先) を押すと  
オフィスモードまたはグループモード優先に設定され、待ち受け画面に「」または「」が表示されます。

## 発信するモードを一時的に切り替える

待受モードを「公衆/オフィス」に設定しているとき、一時的にモードを切り替えて発信することができます。どちらかのモードが圏外の場合は、切り替えることはできませんが、切替先が圏外のため発信できません。

### 1 相手の電話番号を入力

### 2 または

相手が出ると通話できます。

## グループモードで使う

本電話機およびグループモードに対応した電話機をグループ登録することにより、「相手呼び出す〔トランシーバ通話〕」、「相手の呼び出しに応じる〔トランシーバ通話〕」、および「グループ内で電話帳やブックマークを転送する（電話帳/ブックマーク転送）」を行うことができます。

### ■グループ登録

電話機を送信側、受信側として登録します。グループは1つ登録できます。

送信側1台と受信側1台以上の間で双方向に、または受信側どうして、トランシーバ通話が可能です。

### ■モードの切り替え

トランシーバ通話をするには、待受モードを「グループ」または「公衆/グループ」に切り替えます。待受モードを「グループ」または「公衆/グループ」に切り替えるときは、あらかじめグループおよびトランシーバ番号を登録しておく必要があります。電話帳/ブックマーク転送をするには、待受モードを「転送」に切り替えます。取扱説明書「グループモードで使う」(P.8-8ページ)

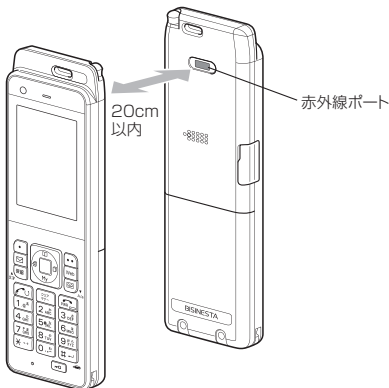


# 赤外線通信を行う

赤外線通信により、本電話機どうしや赤外線通信機能を搭載した他の電話機との間で電話帳のデータをやり取りすることができます。

## 赤外線通信の利用のしかた

赤外線通信を行うには、送信側と受信側がそれぞれ準備をする必要があります。通信時は電話機の赤外線ポートどうしを向い合わせ、20cm以内の距離に近づけてください。また、通信が終わるまでは電話機は動かさないでください。



### ご注意

- ロゴについては代表例です。実物とは異なる場合があります。

### お知らせ

- 直射日光が当たる場所、蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 送受信できるデータは、電話帳の1件または全件です。
- 電話帳はvCard形式で送信されます。
- 受信できるデータの容量は1.25Mバイトまでです。容量によっては、通信に時間がかかる場合や正しく受信できない場合があります。
- 赤外線通信機能を使った電話帳の転送は、すべての電話機に対して完全な互換性を保証するものではありません。

## 赤外線通信で受信する

本電話機を受信待ちの状態にし、相手から送信される電話帳データを受信します。

1 待ち受け画面で  7時  1時

2 赤外線ポートを相手の赤外線ポートに向ける

送信側から送信が始まると、自動的に受信が始まり、「データ受信中」と表示されます。

3 受信データに応じて操作する

● 「電話帳一件を受信しました 登録しますか?」と表示されたときは

1件のデータを受信しました。 で「Yes」または「No」を選択し、 を押します。「No」の場合は操作が終了します。「Yes」の場合は受信したデータが電話帳に登録されます。

● 「認証パスワードを入力してください」と表示されたときは

送信側が電話帳の全件を送信しようとしています。次のように操作してください。

- ① 送信側から指定された4桁の認証パスワードを入力し、 を押します。
- ②  で「Yes」を選択し、 を押します。
- ③  (追加登録) または  (上書き登録) を押します。

追加登録では、受信したデータが電話帳の空き領域に登録されます。

上書き登録では、暗証番号認証の後、「プロフィールを受信しますか?」と表示されます。「Yes」を選択して を押すと、先頭のデータがプロフィールに上書きされます。「No」を選択して を押すと、先頭のデータは破棄されます。

次に、「電話帳を全件削除しますか?」と表示されます。「Yes」を選択して を押すと、現在の電話帳のデータはすべて削除され、受信したデータが登録されます。登録が終わると、「(登録件数) / (受信件数) 件登録しました」と表示されます。




## 赤外線通信で送信する

本電話機の電話帳データやプロフィールを送信します。



### ■ 1件だけ送信する

#### 1 待ち受け画面で

電話帳一覧画面が表示されます。でも、同じ操作ができます。

#### 2 送信するデータを選択し ▶

送信するデータの内容を確認したいときは、データを選択してを押し、詳細を表示させてから (メニュー) を押します。

#### 3 または

選択した送信速度でデータを送信します。




#### 4 赤外線ポートを相手の赤外線ポートに向けて

通常送信の場合は、相手が認識されるとデータが送信され、送信完了後に「電話帳一件送信完了」と表示されます。高速送信の場合は、相手を認識しなくてもデータが送信され、送信完了後に「電話帳一件送信完了」と表示されます。

### ■ 全件送信する

全件送信の場合、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります (暗証番号とは別のパスワードです)。事前に認証パスワードとして4桁の数字を決め、受信側に伝えておいてください。

#### 1 待ち受け画面で

- 電話帳一覧画面から全件送信するには  
電話帳一覧画面で    を押します。

#### 2 暗証番号認証を行う

取扱説明書「暗証番号で認証を行う」(※ 6-6 ページ)

電話帳に登録されているシークレットデータは、一時的に表示していない限り送信されません。シークレットデータも含めてすべての電話帳データを送信するには、あらかじめシークレットデータを一時的に表示しておく必要があります。「シークレットデータを一時的に表示する (シークレット一時表示)」(※ 45 ページ)

- シークレットデータを一時表示していないとき

「送信しますか? (画像は含まれません) シークレットデータは送信されません」と表示されます。

- シークレットデータを一時表示しているとき

「送信しますか? (画像は含まれません) シークレットデータも送信します」と表示されます。

#### 3 で「Yes」を選択

- 「No」を選択すると



送信を中止し、手順1の電話帳一覧画面へ戻ります。

#### 4 認証パスワードを入力 ▶ 赤外線ポートを相手の赤外線ポートに向けて

相手が認識されると、データが送信され、送信完了後に「電話帳全件送信完了」と表示されます。

### ■ プロフィールを送信する

#### 1 待ち受け画面で

- プロフィール画面から送信するには  
プロフィール画面で   を押します。

#### 2 または

選択した送信速度でデータを送信します。

#### 3 赤外線ポートを相手の赤外線ポートに向け

通常送信の場合は、相手が認識されるとデータが送信され、送信完了後に「プロフィール送信完了」と表示されます。高速送信の場合は、相手を認識しなくてもデータが送信され、送信完了後に「プロフィール送信完了」と表示されます。

# メニュー一覧表

メニュー	機能が使えるモード		お買い上げ時の設定	取扱説明書 参照ページ				
	オフィス	グループ						
メール	11	オフィスメール受信 BOX	○	○	—	8-10		
	12	オフィスメール送信 BOX	○	○	—	8-8		
	13	オフィスメール未送信 BOX	○	○	—	8-10		
	14	オフィスメール作成	○	×	—	8-8		
デモ モード	2		○	○	—	7-42		
Web	3		×	×	—	—		
スケ ジュー ル	4		○	○	通知設定：通知しない スケジュール音：アラーム 1、音量：3 パイプ：OFF、鳴動時間：30 秒 休日設定：未登録 月間/週間スケジュール表示：月間 週の開始曜日設定：日曜	7-20		
機能 設定	51	音	着信	公衆着信	×	○	着信メロディ：パターン 1、音量：3 パイプ：OFF	2-39
				Eメール着信	×	×	着信メロディ：ジングル 1、音量：3 パイプ：OFF、鳴動時間：10 秒 バックグラウンド受信通知：ON	
				SMS/オフィスメール着信	○		着信メロディ：ジングル 2、音量：3 パイプ：OFF、鳴動時間：10 秒	
				オフィス外線着信			着信メロディ：パターン 3、音量：3 パイプ：OFF	
				オフィス内線着信			着信メロディ：パターン 4、音量：3 パイプ：OFF	
				オフィス専用線着信			着信メロディ：パターン 5、音量：3 パイプ：OFF	
				着信お知らせ機能	×		着信メロディ：ジングル 3、音量：3 パイプ：OFF	
	効果音	○	○	○	キー確認音：OFF			2-44
					成功/エラー音：ON			2-44
					圏外/充電警告音：ON			2-45
					送達確認音：ON		×	2-45
					City		×	2-45
					イヤホン装着時鳴動先		○	本体
52	日付/時刻	時計設定	○	○	2019 年 1 月 1 日 00:00	1-18		
		自動時刻補正	○	×	OFF	7-8		

メニュー		機能が使えるモード		お買い上げ時の設定	取扱説明書 参照ページ		
		ワイス	グループ				
機能設定	53 画面	壁紙	○	○	Texture	7-44	
			○	○	画面パターン：大（日本語）、 表示位置：画面中央、色：白	7-8	
		カレンダー表示 ディスプレイ	○	○	OFF	7-9	
			○	○	明るさ：レベル 2、点灯時間：8 秒 消灯時間：30 秒後 通話中点灯：OFF、キーライト点灯：OFF 卓上充電器充電中点灯：OFF キーロック中点灯：電源キーのみ	7-9	
		着信 ランプ	イルミ ネーション	○	○	電話着信：パターン 1、アジュール	7-10
				○	×	メール着信：パターン 2、ミント	
				○	○	スケジュール：パターン 3、ジャンパン	
				○	○	アラーム：パターン 3、カナリア	
				○	×	通話中：OFF	
			リマインダー	○	×	パターン 1、カラフル	
		省電力	○	○	OFF 日時表示設定：OFF 明るさ：レベル 1 点灯時間：5 秒 消灯時間：30 秒後 通話中点灯：OFF キーライト点灯：OFF リマインダー：OFF	7-11	
		言語選択	○	○	日本語 - Japanese	7-13	
	シンプルメニュー	○	×	OFF	7-15		
	54 文字入力	ユーザ辞書	○	○	-	2-17	
			○	○	-	2-23	
			○	○	-	2-17	
	55 マナー / 留守電	マナー 登録	マナー モード	○	○	バイブ：ON 電話着信音量・メール着信音量・ アラーム音量・スケジュール音量・ 効果音・留守録音設定：OFF	2-42
				○	○	OFF	
		受話音量	○	○	Vol.4	2-38	
ひそひそ設定		○	○	OFF	2-38		
留守録音設定		○	×	OFF、応答時間設定：10 秒	2-48		
留守録音再生		○	○	-	2-49		
留守番電話 (NW)		×	×	-	-		
安全運転モード		○	×	電話機応答	2-43		
留守録応 答メッ セージ設 定		○	○	固定メッセージ	2-49		
留守録 メッセ ージ選 択		○	○	-	2-48		
56 通信	待受モード グループ / 転送 位置情報通知 インターネット設定 通信中着信	○	○	公衆	8-2		
		×	○	-	8-16		
		×	×	-	-		
		×	×	-	-		
		×	×	-	-		

メニュー		機能が使えるモード		お買い上げ時の設定	取扱説明書 参照ページ		
		オフィス	グループ				
機能設定	56 通信	データ通信方式	○	×	ベストエフォート型	5-15	
		オフィス番号切替	○	×	手動切替	8-7	
		通話情報(累積)	○	○	公衆発信通話時間(目安): 000 時間 00 分 00 秒 公衆発信回数(目安): 0 回	2-5	
		送話レベル設定	○	×	公衆: 標準 オフィス: 標準	2-38	
		ノイズキャンセラ	○	×	公衆: OFF オフィス: OFF	2-38	
		通話環境設定	×	×	低中速移動通話	2-47	
	57 発着信	非通知ガード	×	×	通知不可能・ユーザ非通知 公衆電話発信: OFF	6-3	
		着信拒否	拒否番号登録	○	○	未登録	6-4
			拒否動作設定	○	○	応答せずに切断	6-5
		番号通知	×	×	ON	6-2	
		発信先応答通知	○	○	OFF	2-46	
		エニーキーアンサー	○	×	OFF	7-13	
		イヤホン自動応答	○	×	OFF	7-40	
		サブアドレス	○	×	ON	7-12	
		優先発信切替	優先発信切替	○	○	オフィス、グループ優先	8-5
			発信時選択	○	○	OFF	8-5
			ショートカット確認画面	○	○	OFF	8-5
		外線発信番号	○	×	未登録	8-4	
	自動外線発信番号付加	○	×	OFF	8-4		
	58 カスタムボタン	公衆待受画面	×	×	未登録	7-16	
公衆通話中画面		×	×	[☎]: 電話帳、ハンズフリー、保留、ひそひそ通話、スピーカ受話、番号メモ [🔇]: 拒否、通話録音、パワーサーチ、スケジュール、プロフィール			
オフィス待受画面		○	×	未登録			
オフィス通話中画面		○	×	[☎]: 電話帳、ハンズフリー、保留、ひそひそ通話、スピーカ受話、番号メモ [🔇]: 拒否、通話録音、パワーサーチ、スケジュール、プロフィール			
59 その他	USB 充電	○	○	高速	7-7		
	ソフトウェア更新	×	×	—	—		
	ソフトウェア更新通知	×	×	—	—		
	電源 OFF メニュー	○	○	ON	1-8		
	デュアル圏外サーチ	○*2	×	省電力	7-12		
電話帳	61 電話帳一覧	○	○	表示方法: あかさたな一覧	2-31		
	62 新規登録	○	○	—	2-27		
	63 グループ設定	○	○	—	2-33		
	64 ロック中着信表示	○	×	OFF	2-34		
	65 シークレット一時表示	○	○	—	2-34		
	66 登録件数表示	○	○	—	2-34		
	67 全件削除	○	○	—	2-33		
赤外線	71 赤外線受信	○	○	—	2-36		
	72 赤外線送信	電話帳全件送信	○	○	—	2-37	
		プロフィール送信	○	○	—	2-37	

メニュー		機能が使えるモード		お買い上げ時の設定	取扱説明書 参照ページ	
		オフィス	グループ			
ツール	81	電卓	○	○	—	7-28
	82	アラーム	○	○	時刻：0:00、曜日設定：一度きり、アラーム音：アラーム1、音量：音量3 バイブ：パターン3、鳴動時間：30秒 スヌーズ：OFF、祝日鳴動設定：鳴動する	7-28
	83	ICレコーダ	○	○	録音優先モード設定：ON	7-29
	84	メモ帳	○	○	—	7-32
	85	マイメニュー	○	○	未登録	2-51
	86	災害用ツール	×	×	—	—
セキュリティ	91	オートロック	○	○	キーロック起動：OFF タイマ起動：OFF、5分	6-8
		ダイヤルロック	○	○	OFF 時間設定：5分	6-7
	92	暗証番号変更	○	○	0000	6-6
	93	メモリ使用状況/全削除	○	○	—	7-55
	94	リモートロック	○	×	許可パスワード登録：— サブアドレス起動：OFF オフィスメール起動：OFF	6-10
	95	リセット	○	○	—	6-24
	96	機能ロック	○	○	すべてOFF	6-14
	97	管理者パスワード変更	○	○	0000	6-16
	98	管理者ロック <sup>※1</sup>	×	×	OFF（先頭一致発信許可：未登録）	6-16
99	迷惑電話チェッカー	×	×	—	—	




○：機能を使うことができます。

×：機能を使うことができません。

※1 USB 制限、赤外線制限、設定制限については、公衆、オフィスおよびグループモードで機能を使うことができます。

※2 デュアル圏外サーチについては、公衆/オフィスモード（デュアルモード）の場合のみ使うことができる機能です。

## お知らせ

- メニュー名の左の数字は、画面上のメニュー番号を表します。待ち受け画面で  に続けてその番号を押すことで、そのメニューを実行することができます。例えば「受信BOX」の数字は「11」なので、  を押すことで表示することができます。

# 定格・仕様

## ■電話機

無線周波数帯	1900 MHz帯
送信出力	10 mW (平均)
電源	DC 3.7V 740mAh リチウムイオン電池パック
外形寸法	約 44 mm(幅) × 12.8 mm (奥行き) × 135 mm (高さ)
質量 (電池パック含む)	約 94 g
連続待受時間	約 700時間 (省電力モード「ON」設定時)
連続通話時間	約 5.5時間

## ■ACアダプタ

外形寸法	約 49 mm(幅) × 20 mm (奥行き) × 53 mm (高さ)
質量	約 54 g
電源	AC 100 V (50/60 Hz)
出力	5.0 V、550 mA

## 商標・登録商標

- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Mac OSはApple Inc.の登録商標です。
- 本電話機は、日本語入力エンジンとして「かな漢字変換ライブラリFSKAREN®」を搭載しています。FSKAREN®は富士ソフト株式会社の登録商標です。
- ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。

© 2014 ACCESS CO.,LTD. All rights reserved.

**ACCESS™** **NetFront®**  
Mobile Client Suite

- 本製品の通信機能は株式会社ACCESSのAVE-TCPを搭載しています。ACCESS、AVEは日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。  
(c)2014 ACCESS CO.,LTD.All rights reserved
- Java™、Java™関連の商標およびロゴは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.
- 本電話機は、Red Bend Software社のソフトウェアを搭載しています。  
Copyright© Red Bend Software, Inc. 1999-2014
- FlashFX® is a registered trademark of Datalight, Inc.  
FlashFX® Copyright 1998-2014 Datalight, Inc.  
U.S.Patent Office 5,860,082/6,260,156  
FlashFX® Pro™ is a trademark of Datalight, Inc.  
FlashFX® Tera™ is a trademark of Datalight, Inc.  
Reliance Nitro™ is a trademark of Datalight, Inc.  
Datalight® is a registered trademark of Datalight, Inc.  
Copyright 1989-2014 Datalight, Inc., All Rights Reserved
- IrDA Protocol Stack「DeepCore® 3.0+」©E-Globaledge Corp. All Right Reserved.
- 「オフィスメール」は、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標です。
- その他、本取扱説明書に記載されている会社名・システム名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

 red bend  
software

## 現品表示の意味

本電話機と個装箱には、以下に示す現品表示が記載されています。

① ②

1.9-P

- ① 1.9- 1.9GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備を表します。
- ② P デジタルコードレス電話の無線局の種類（時分割多元接続方式狭帯域デジタルコードレス電話）を表します。

# 補修用性能部品について

当社では、本製品の性能を維持するために必要な補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、一定期間保有しています。

## ご注意

- この電話機は、容易に開けられない構造となっております。むやみに中を開けて改造すると電波法に触れます。また、改造されますと修理をお引き受けできませんのでご注意ください。
- 修理内容により、電話帳の内容、受信メール、送信メール、録音データ、サイトからダウンロードした画像やメモディなどのお客様が登録・保存されたデータが消失する場合があります。大切な情報はあらかじめメモに控えたり、外部の記録媒体等にデータを保管してください。
- 商品の故障・誤動作・電池の消耗、または停電などの外部要因で本電話機が使用できなかったことによる、通話および通話料金などの間接的損害または付随的補償については、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# お問い合わせ窓口

## 本電話機に関するご相談

■**ご相談窓口（JRC サポートセンター）** [受付時間] 平日のみ 9:00 ~ 17:00

本電話機・携帯電話から **042-537-0726**

固定電話・公衆電話から **0570-003899（ナビダイヤル）**

サポート Web サイト **<http://www.jrcphs.jp/>**

## ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。

また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

### <利用目的>

ご相談窓口でお受けした個人情報は、本電話機に関するご相談、お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として利用いたします。

## ■ 修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、取扱説明書「故障かな？ちょっと確認してください」（※9-2ページ）をお読みのうえご確認ください。

それでも異常が認められる場合には、使用を中止し、JRCサポートセンターにご相談ください。

### ◎ 保証期間中の修理は

保証書の記載内容により、無料修理いたします。

### ◎ 保証期間を過ぎているとき

修理によって機能が回復可能でお客様がご希望の場合は、有料で修理を承ります。

### ◎ 連絡していただきたいこと

- 製品名、お買い上げ年月日
- 故障または異常の状況を具体的に、できるだけ詳しく
- お客様のご氏名、ご住所、お電話番号

本取扱説明書の内容は 2019 年 9 月現在のものです。



この「取扱説明書」は環境にやさしい大豆油インキを使用しております

7ZPAN0222B  
2019.9 第 1.2 版